

熟女マニア



さだこーじ
少女の秘め事

架空まさる
ただいま
発情中♡

松任知基
どんなHでも
してあげる

有村しのぶ
ヴァンパイアによるしく

Vol. 27

作画・三葉りを
原作・秋津柊
秘宝館小町

第2話

ど
な
H
で
も
し
て
あ
げ
る

松任知基











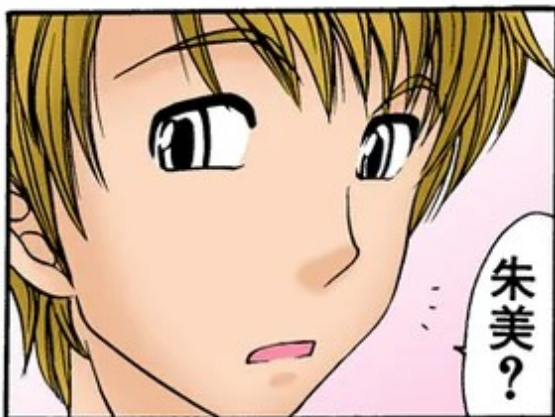
バタニ



あは… 先にあがってて下さい

ローズもすぐ出ますから

ああ…



朱美?



まだ何もしてないのに…

ぬ

もう…こんなに濡れてる…!!

ちゃあ



やだ…私バカみたい…









パイズリまで
してくれるの？
すごいなあ
ローズちゃんは…



んもお…っ
そんなの張り切ら
なくてイイから
イってよおっ!!



君ももつと
感じてイイんだ
よ〜〜？



ひやあん…っ

ダメ…え



お…っ
お客さ…まっ

ズルい…っ

ん？

ローズちゃん
気持ちイイ
のかな？

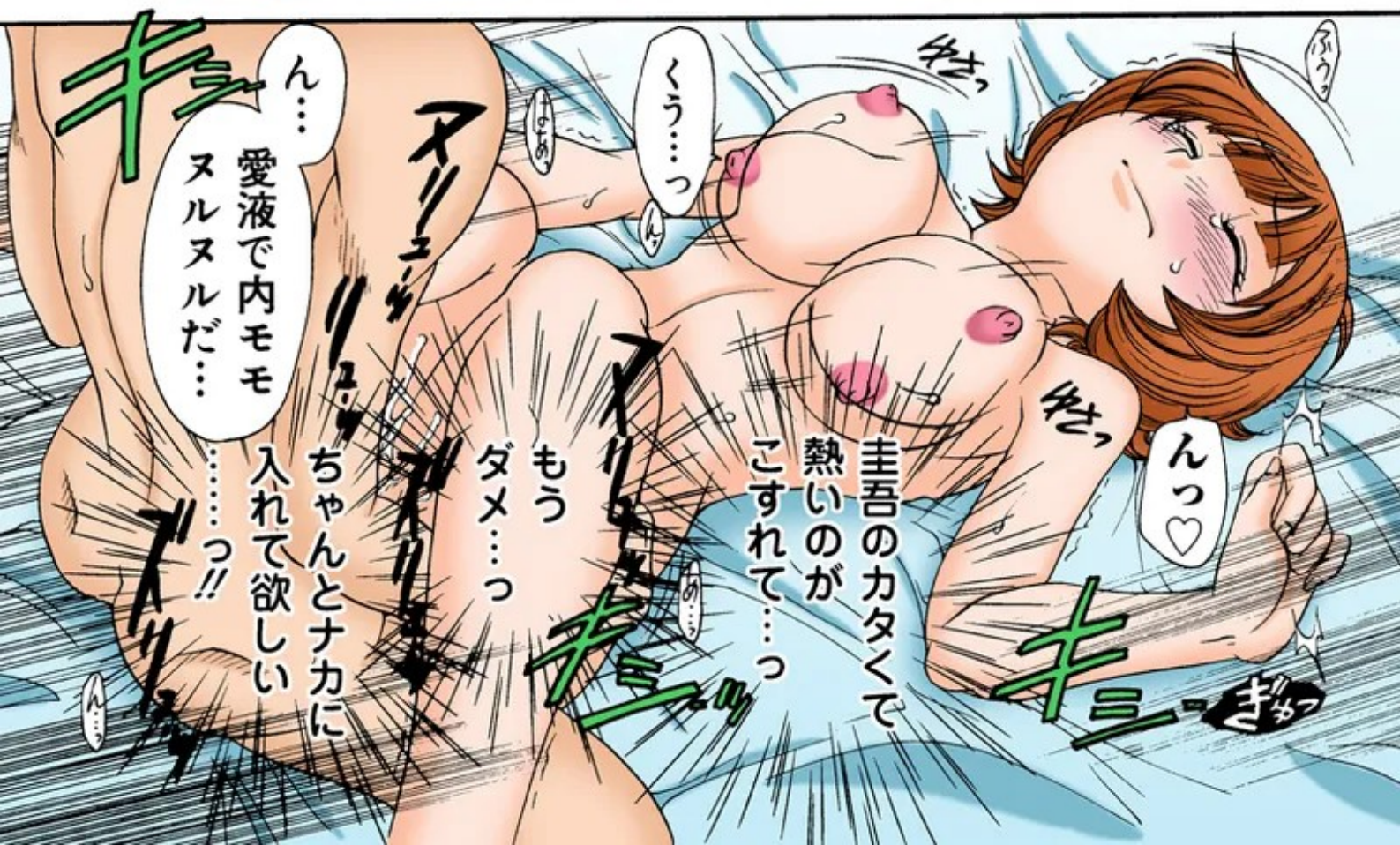
そ…っ

そんな
コ…トお

圭吾のその指…
その動き…い

そっかあ

ひい…んっ♡





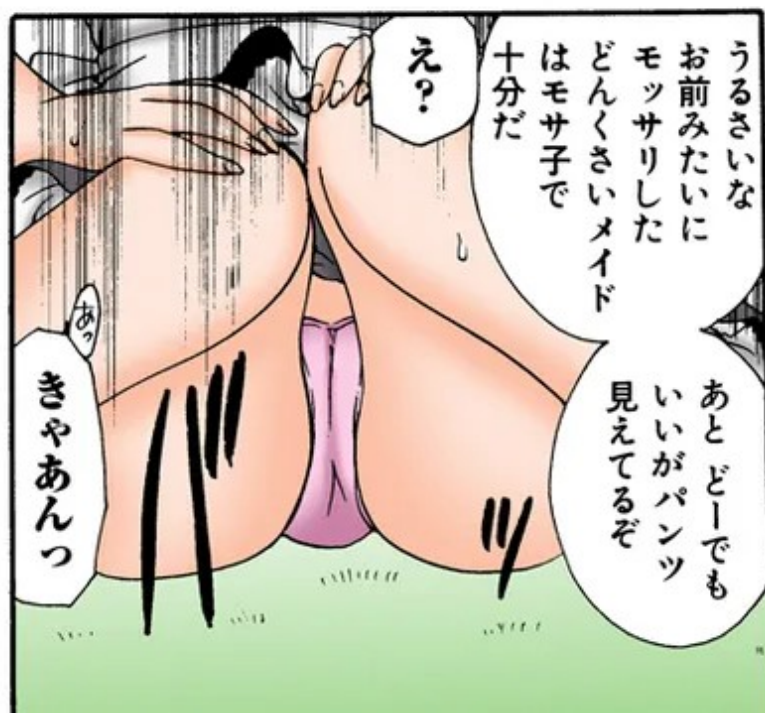
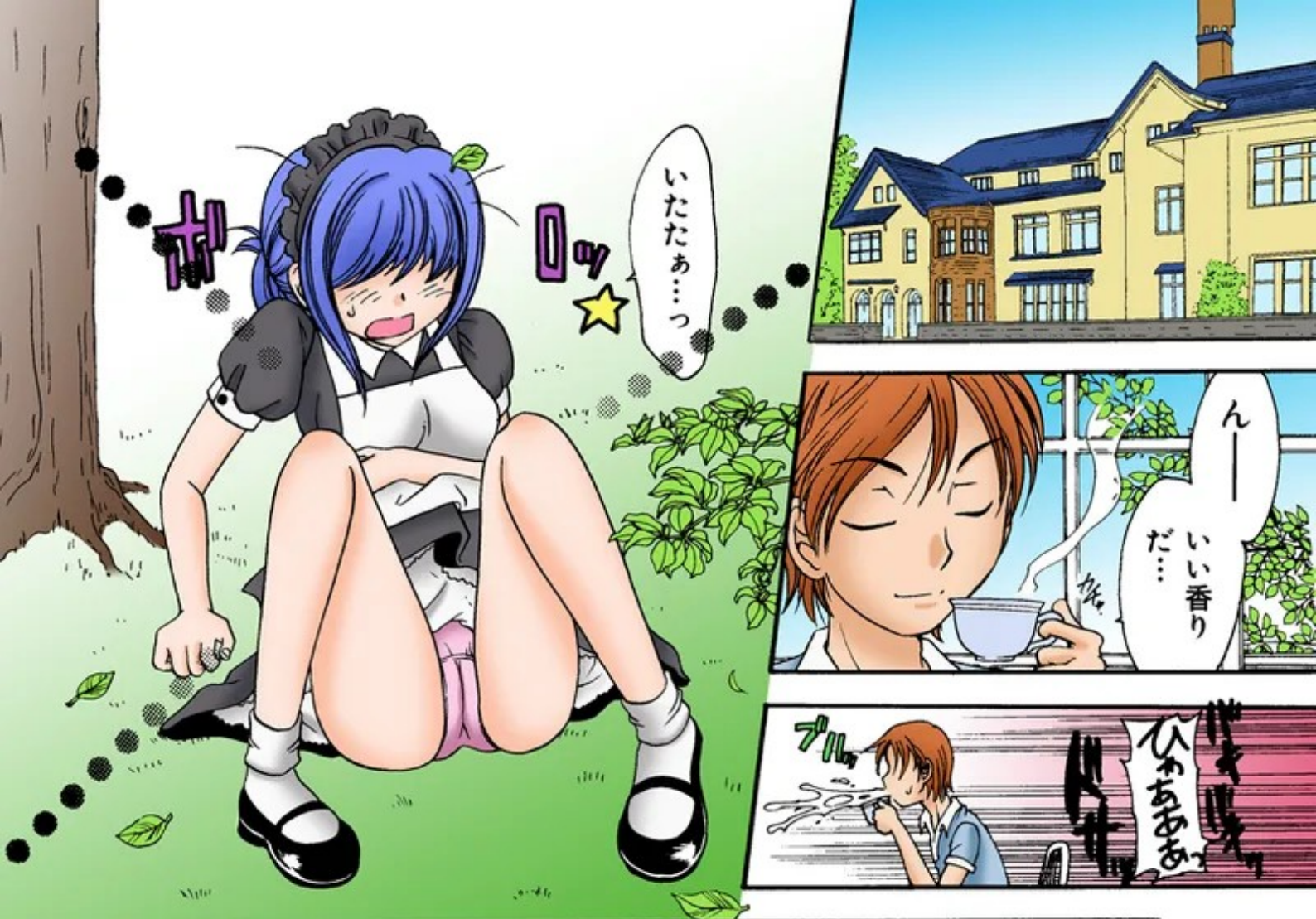




どんな  でも
してあげる

第3話

松任知基



…布の量は
ずいぶん少ない
ですが

メイ
さーん

ご指名
入りました

あ
はいっ

ぴゅん♡

お帰り
なさいませ

ご主人様

んっ

君が
メイちゃん？
受付の写真みて指名
したんだけどカワイイねっ

ほ…
ほっちゃんま!!

まー!
何故こんなトコ
に——っ!?

あ…ありがとう
ございます…っ

ぎく

いやー俺んち
実は本物のメイド
居るんだけどさあ

すげーモツサリ
した萌えようの
ない女で…
だから一度くらい
ニセでも可愛い
メイドと遊んで
みたかったんだよ
ね——

がっん

…っ



すごい…
ほっちゃまの…

ドキ

ドキ
ドキ

私のこの姿を見て
こんなに大きく…

ドキ

ドキ

ドキ

あ…気持ち
イイよ…
メイちゃん

嬉しい…

こっち見て

やらしーフェラ顔
俺によく見せて
…そう

や〜ん

あ
カワイイ

やっぱりメイドには
仁王立ちフェラだよなあ

一度やって
みたかったん
だよ

この見下ろす
アングルが
たまらないね

ほっちゃまったら
そんな事考えて
らしたなんて…

昼間の私には無理でしょうけど
今の私にだったら…



いいれふよ...

このまま出ひてっ

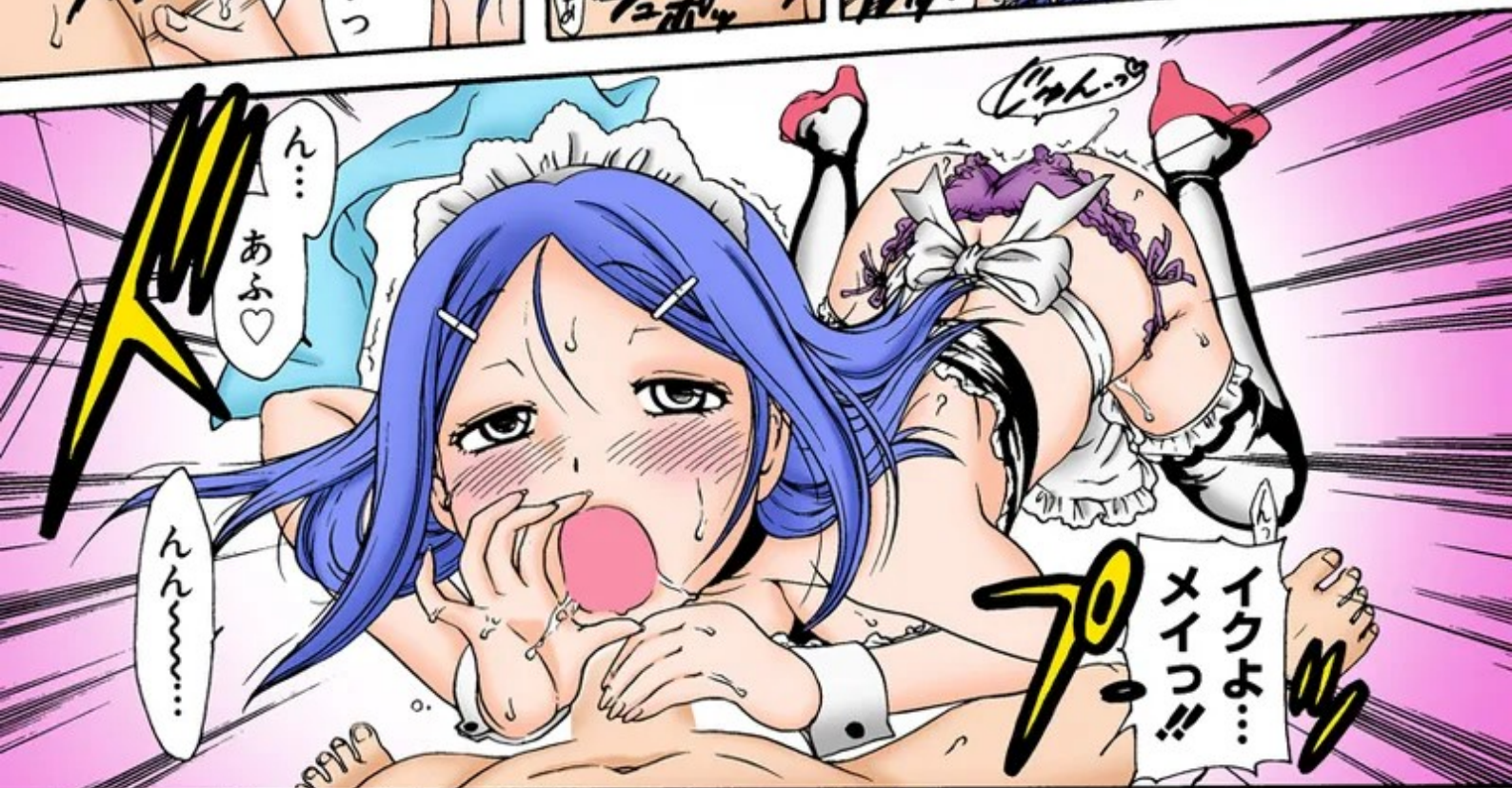
ご主人
ひやまあ...



も...もう
イキそうだ...



さして下さい...!!



ん...

あふ♡

んん...

イクよ...
メイっ!!



お?

もうグッシヨリだ



とす...

あ...

よし今度は
こっちの番だ

メイちゃんの
弱点はドコかなあ?



ほちやまの精液飲んじやった♡









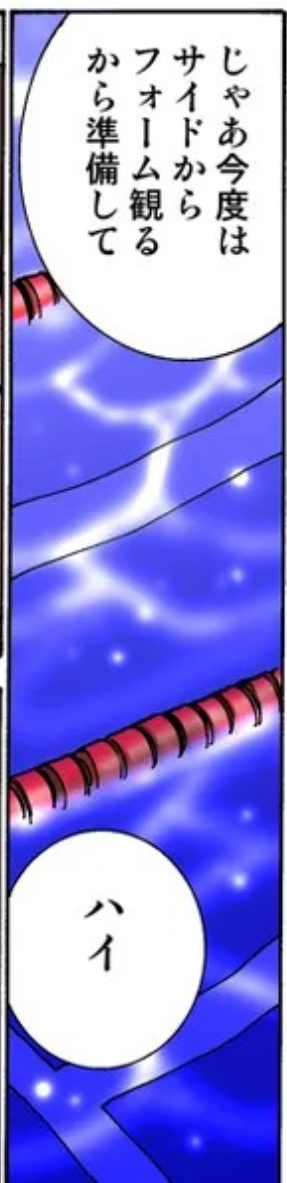


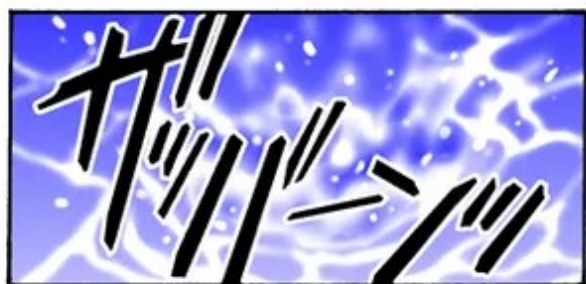
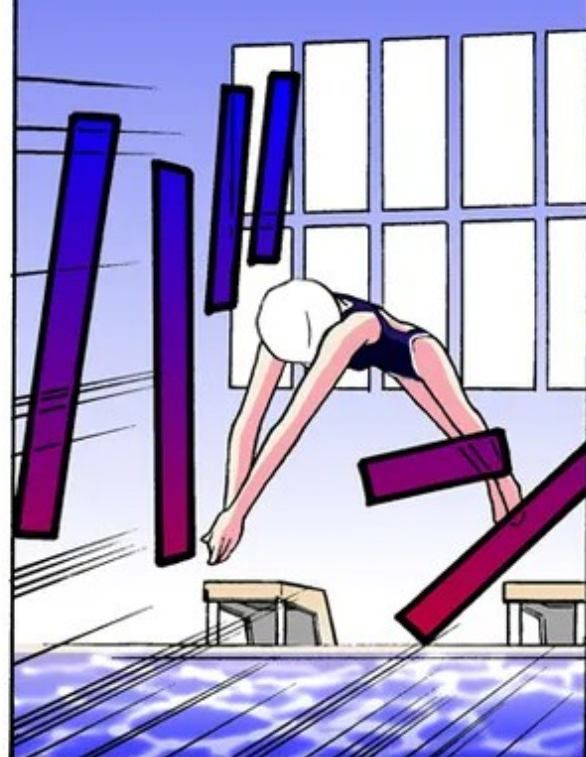
インセの 秘め事

第4話

さだこーじ

































私もです
清水先輩…

愛してます
—♡



愛してる
泉ちゃん…♡

愛…して…るう♡

だからあ…♡

くばあ



オチンチン…
早…くう…

指じゃなくて…
熱い…の
熱くて…固い…



待つ…て

もう…
欲しいの…

…え

4







気持ちよくなつて
何もわかんなく
なつてたから…

いったいどこ
行っちゃったんだ

あつ♡

あつ♡

あつ♡



カ…カギ
かけられた
つて…？

そうなんスよ
誰かのイタズラだと
思うんスけど…



い…
いい♡
やっぱり日は
男の子の方が
イイ♡

は？

んは♡

う…
ううん

なっ…何でも
ないっ！

はあ♡

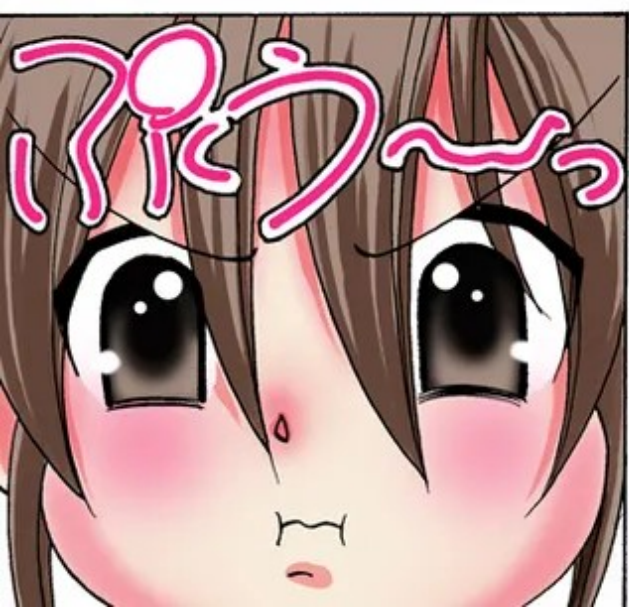
あ♡





イクッ
イクイクウ

あは...あつ♡



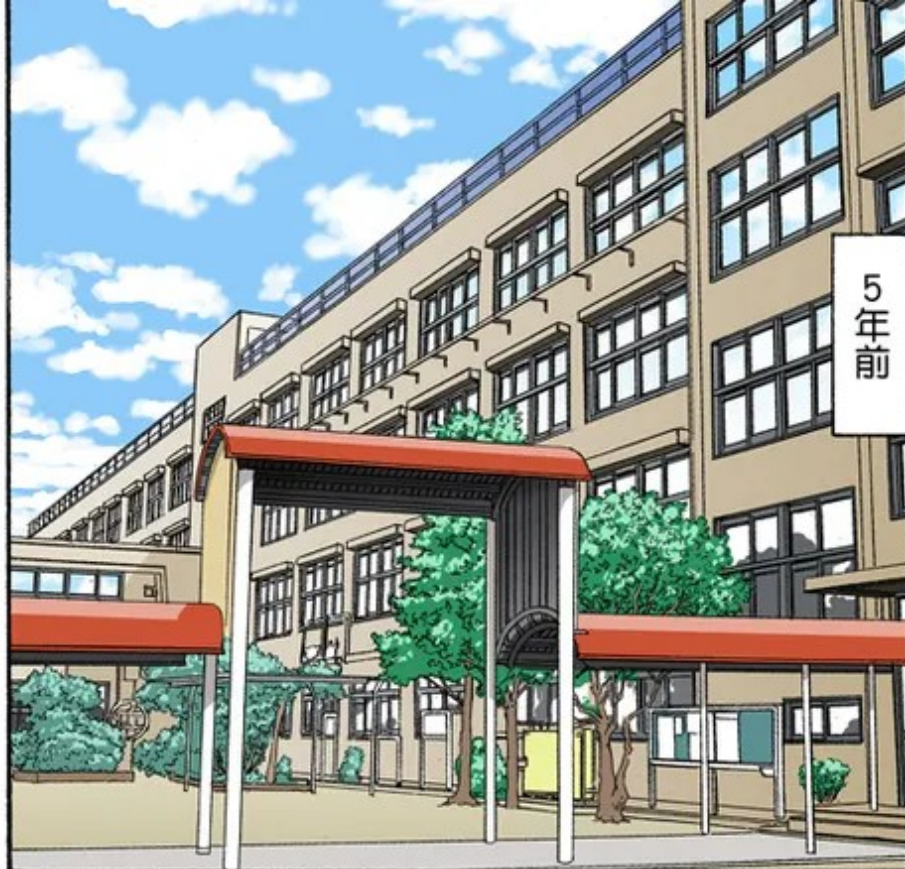


ただいま 熱情中♥

第8話



架空まさる







密かに
リムのエロい
ラクガキを描いて
喜んでる…
事ぐらいしかできない



小心者で
超ムツリ
スケベのオレは



あいつらの内の
誰かに心を
奪われないかと
気が気じゃない



ところでリムは
サッカー部の
マネージャーを
務めているん
だが…



いやあ〜っ!!









勝利の感動を
一緒に噛み締め
ようぜ!

キャキャブテン
ダメエ〜っ!!



オレ今
超ヤリてえ
んだ!!
いいだろっ!?

あっ!!



恋人でもないのに
こんな事しちゃ
ダメですよぉ

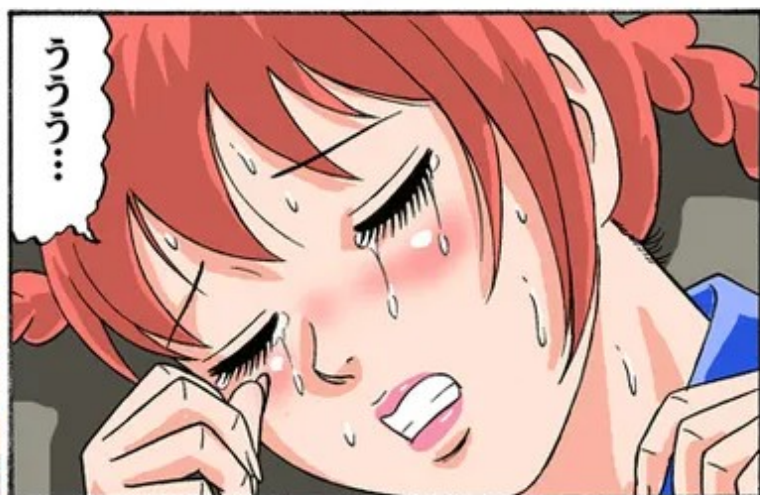
いいんだよ
お前オレに
惚れてんだろ!?



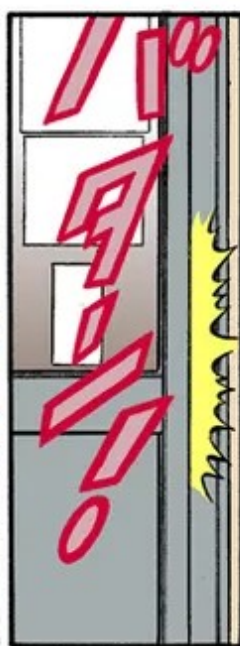
ダメエ〜っ!!



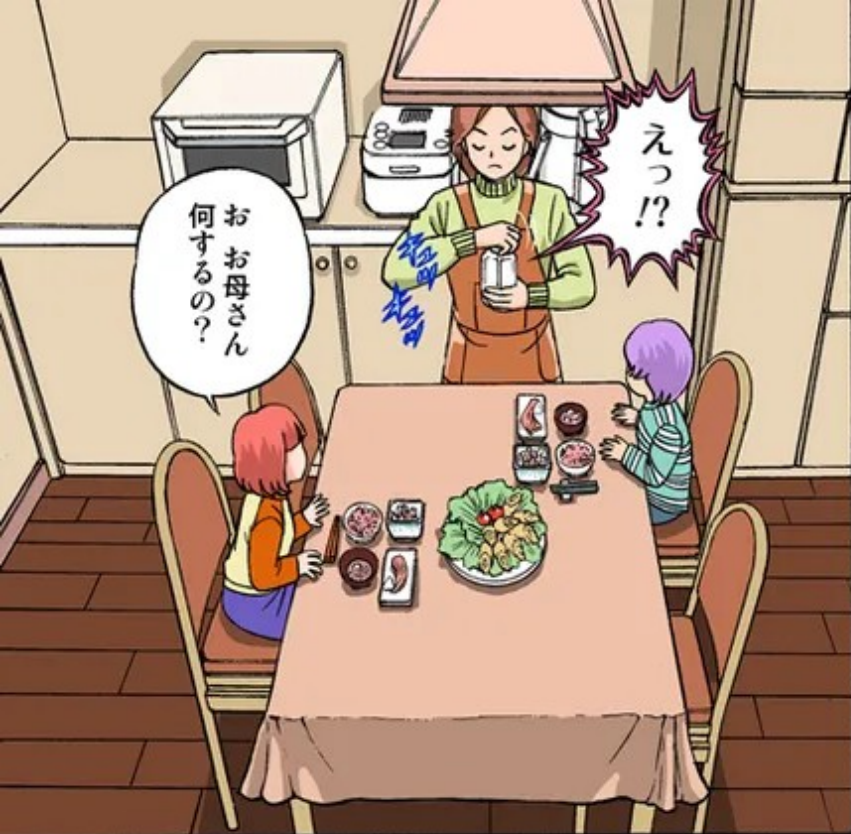


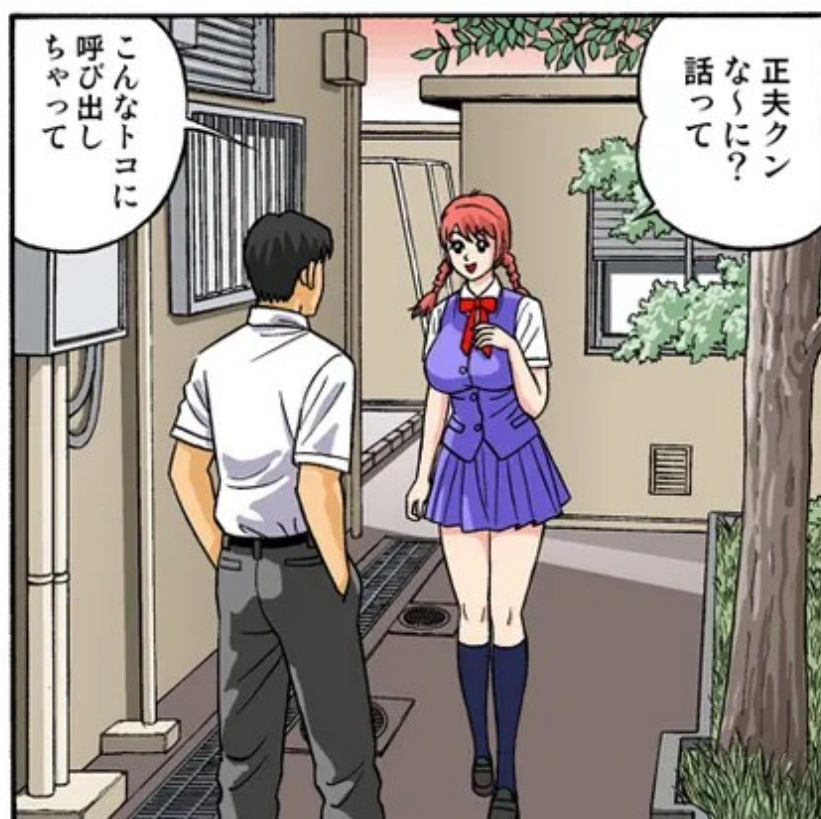




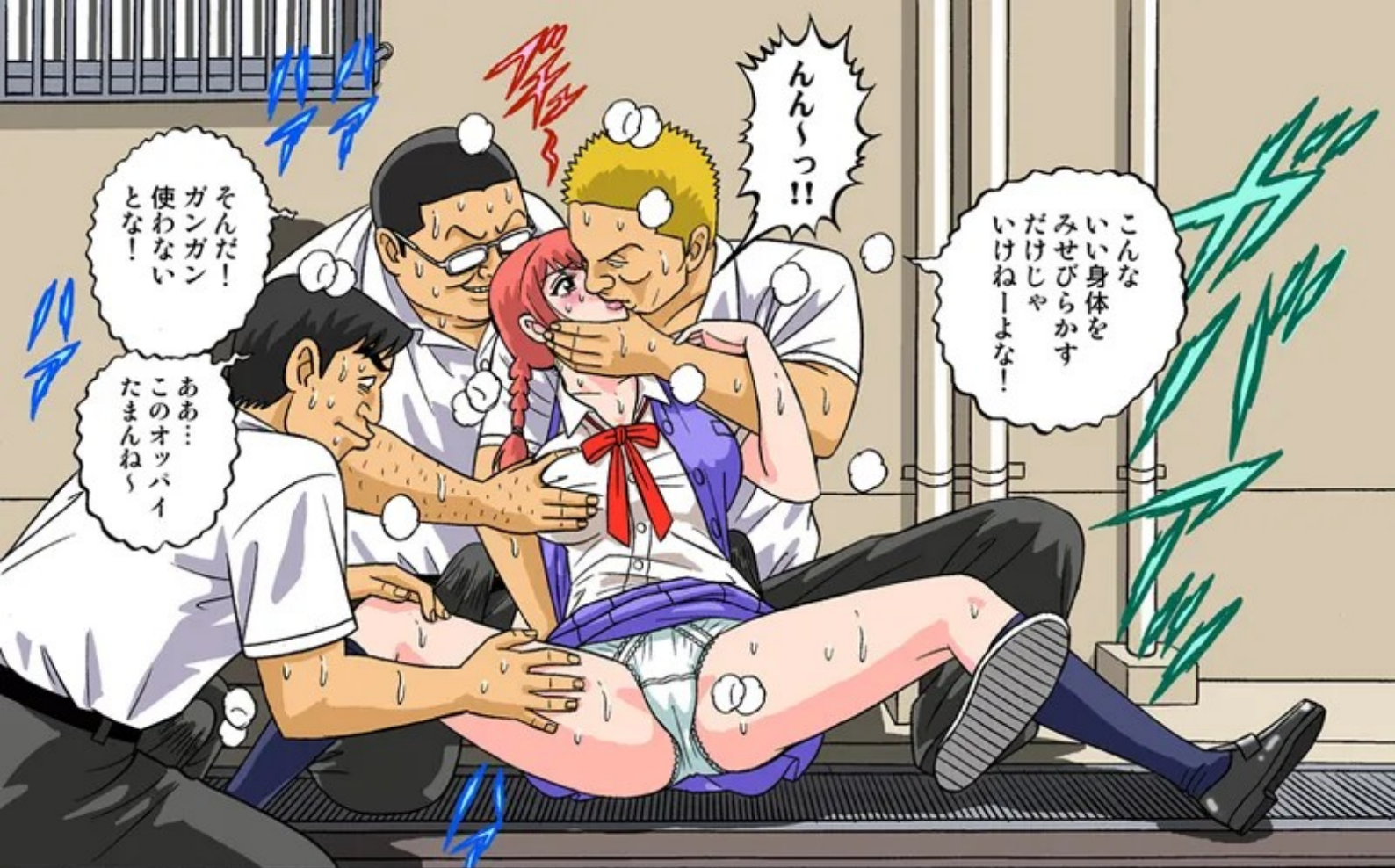




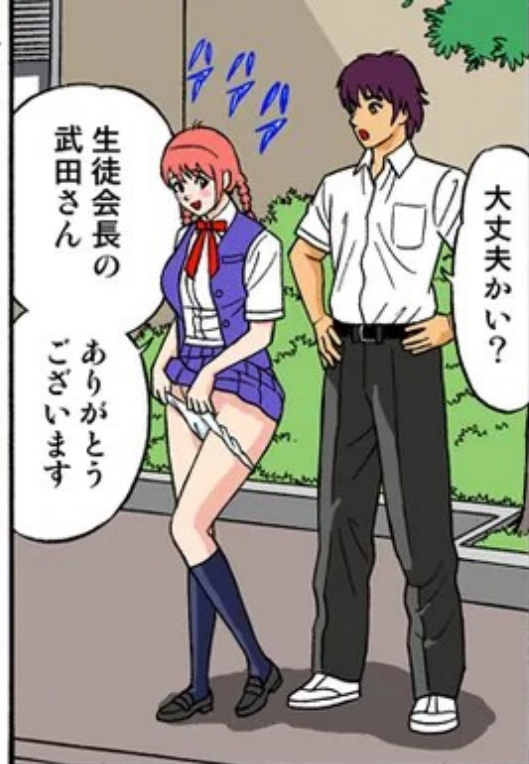


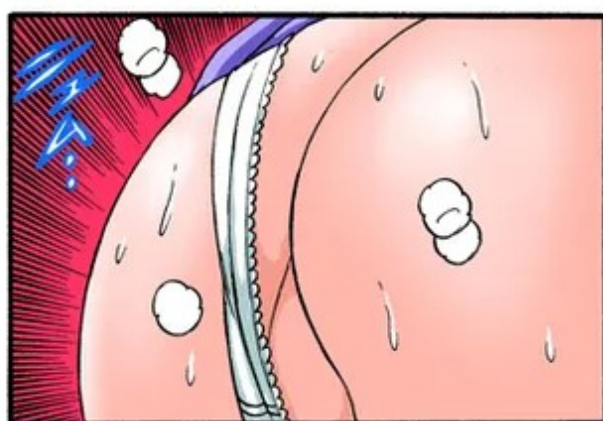


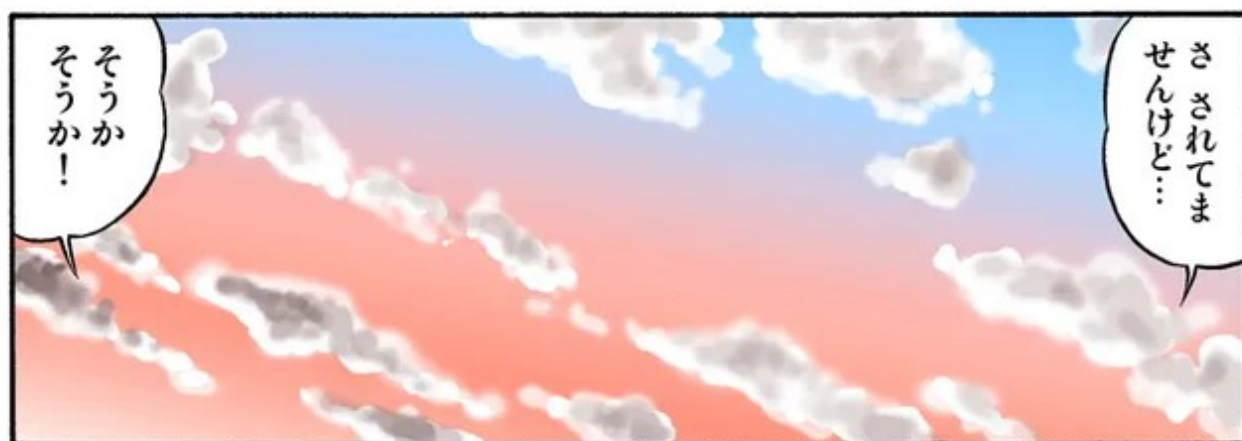


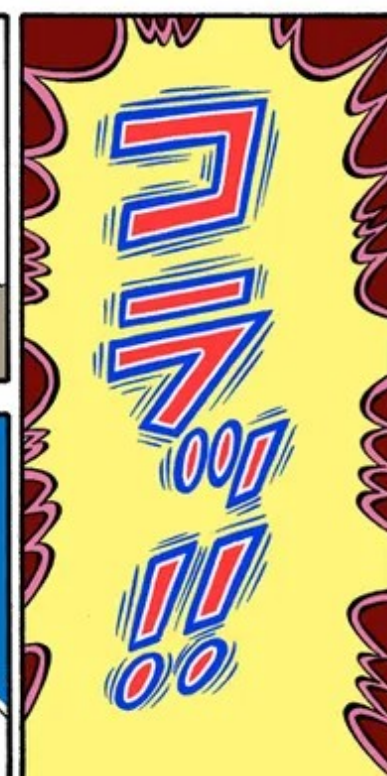


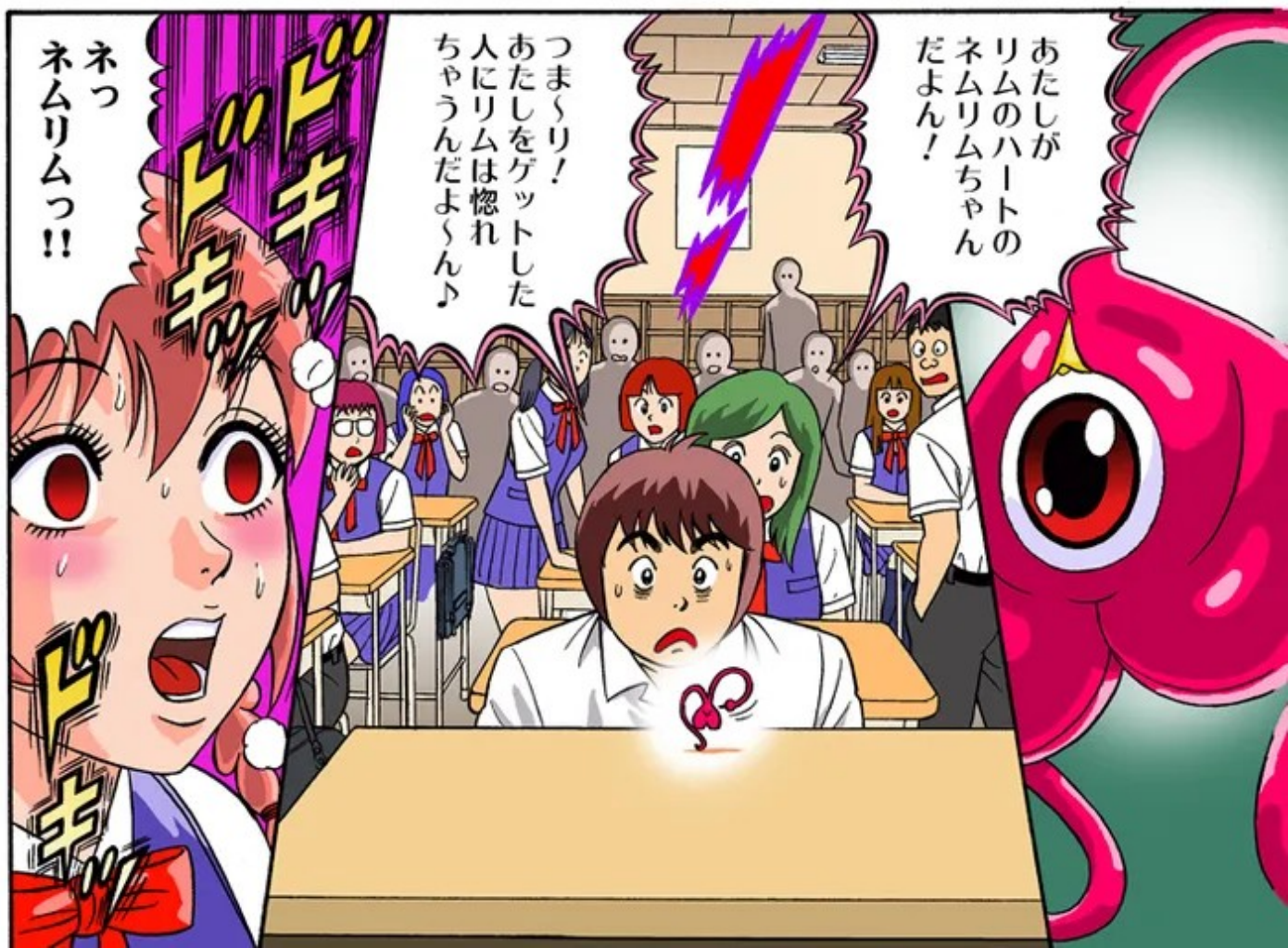










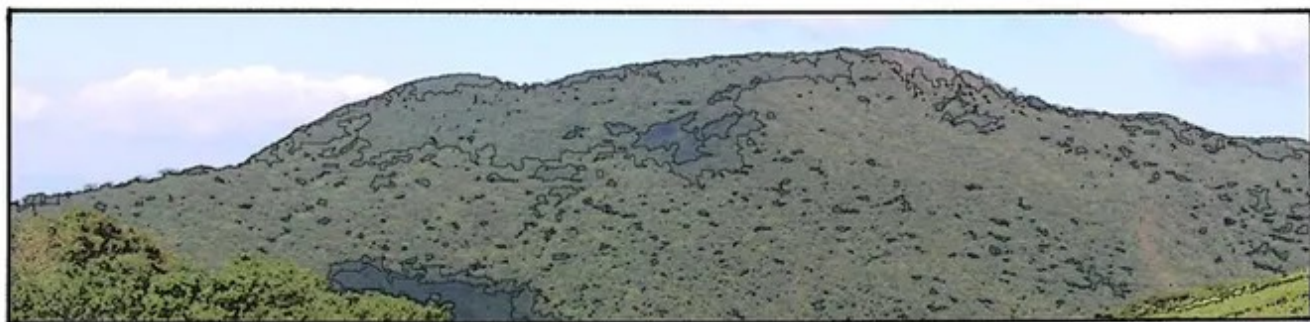


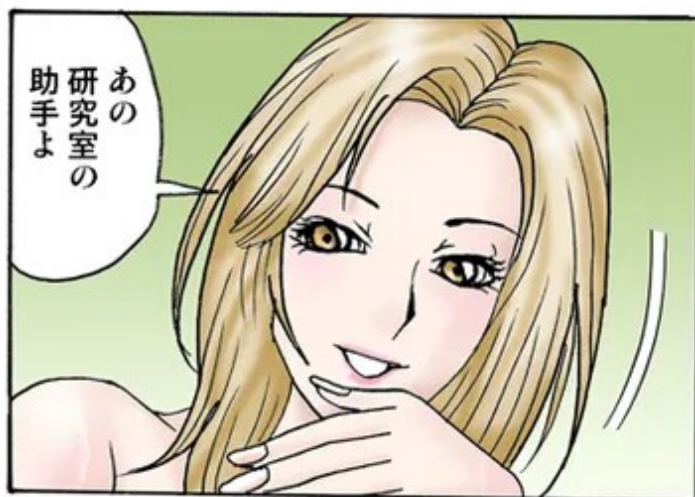
秘宝館 小町

第5話

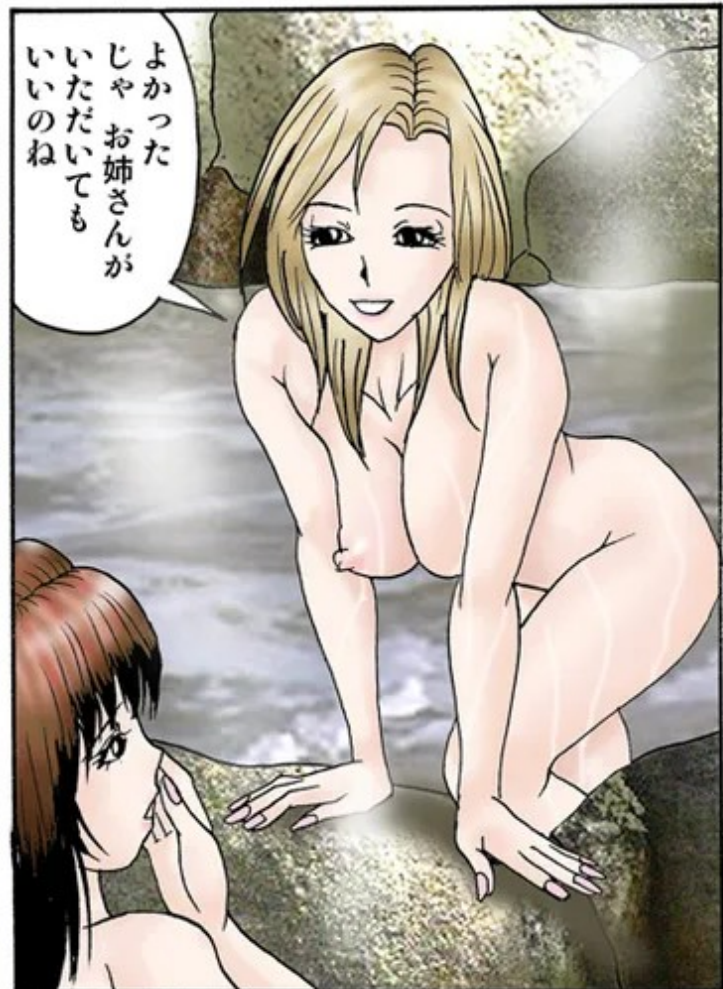
三葉りを
原作 秋津柊

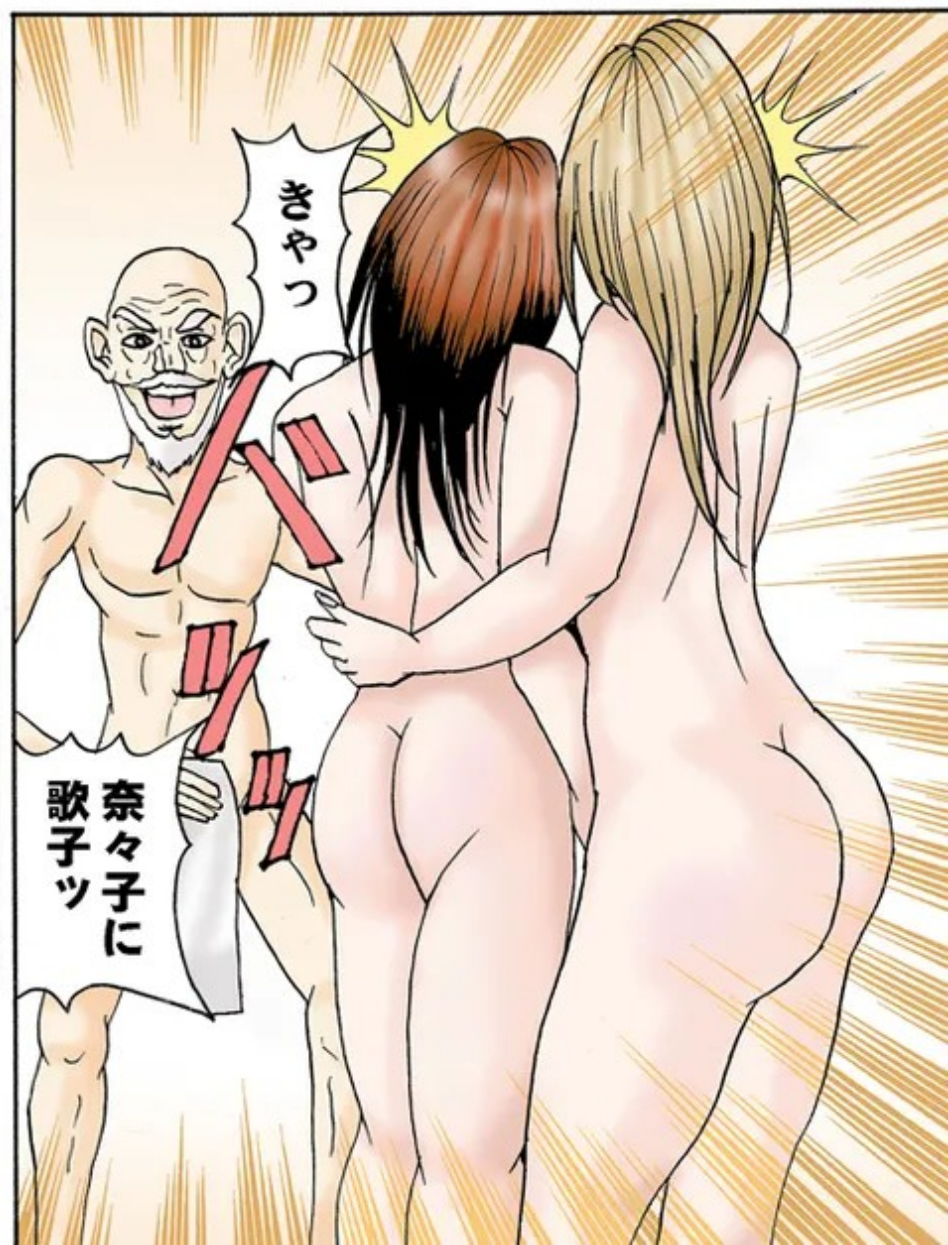
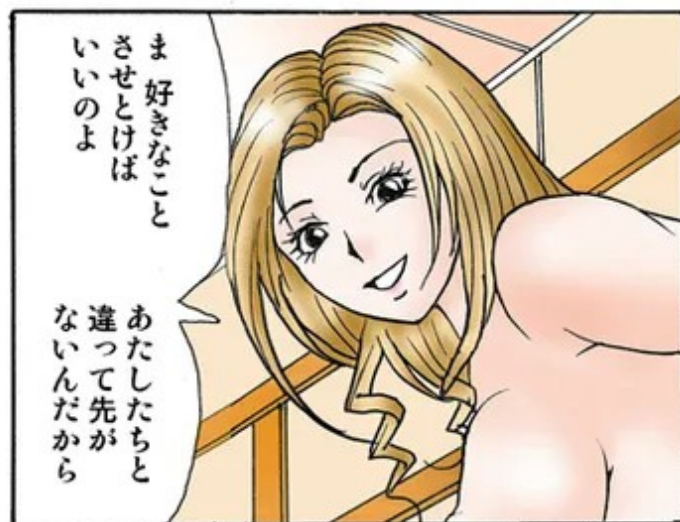


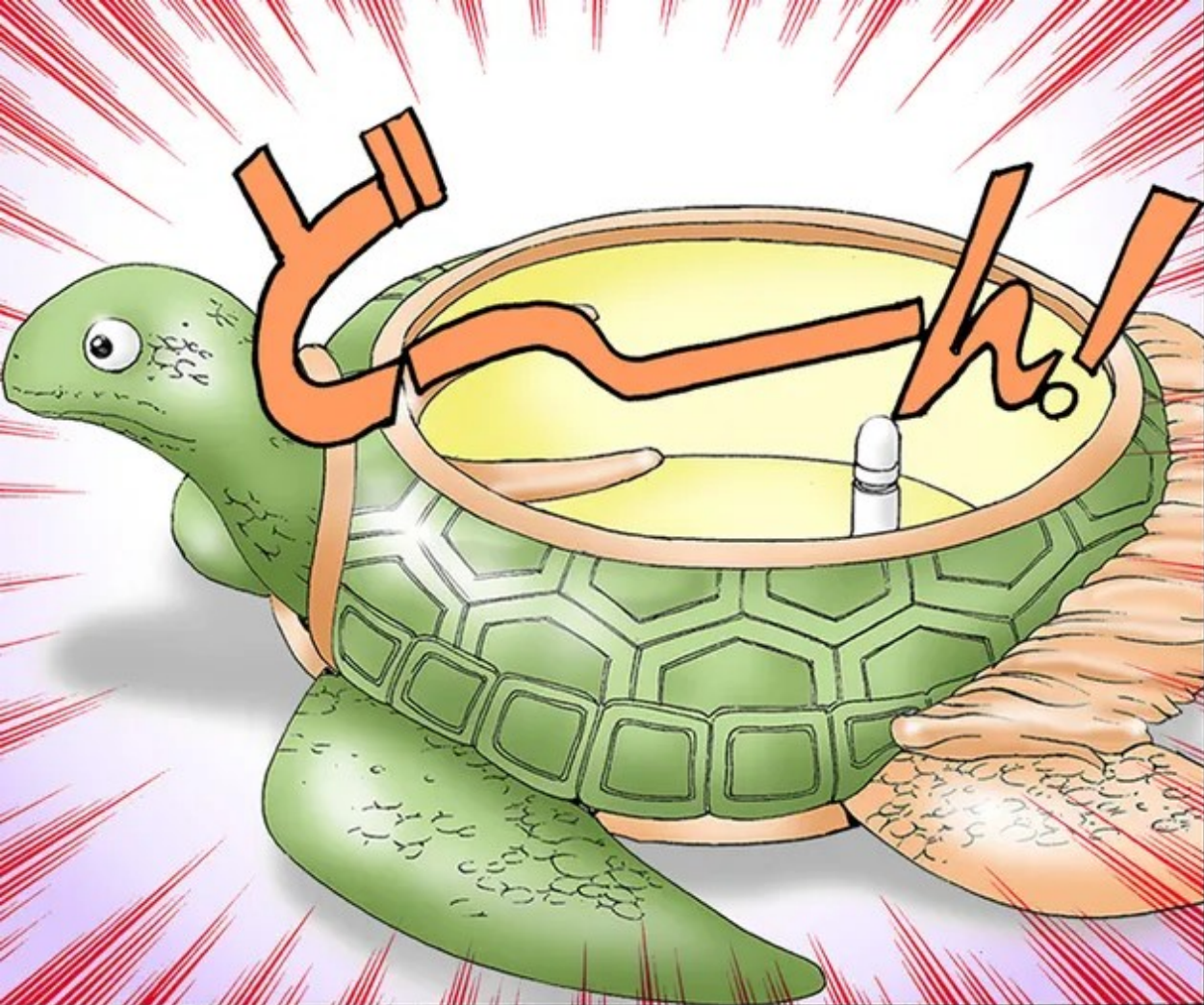




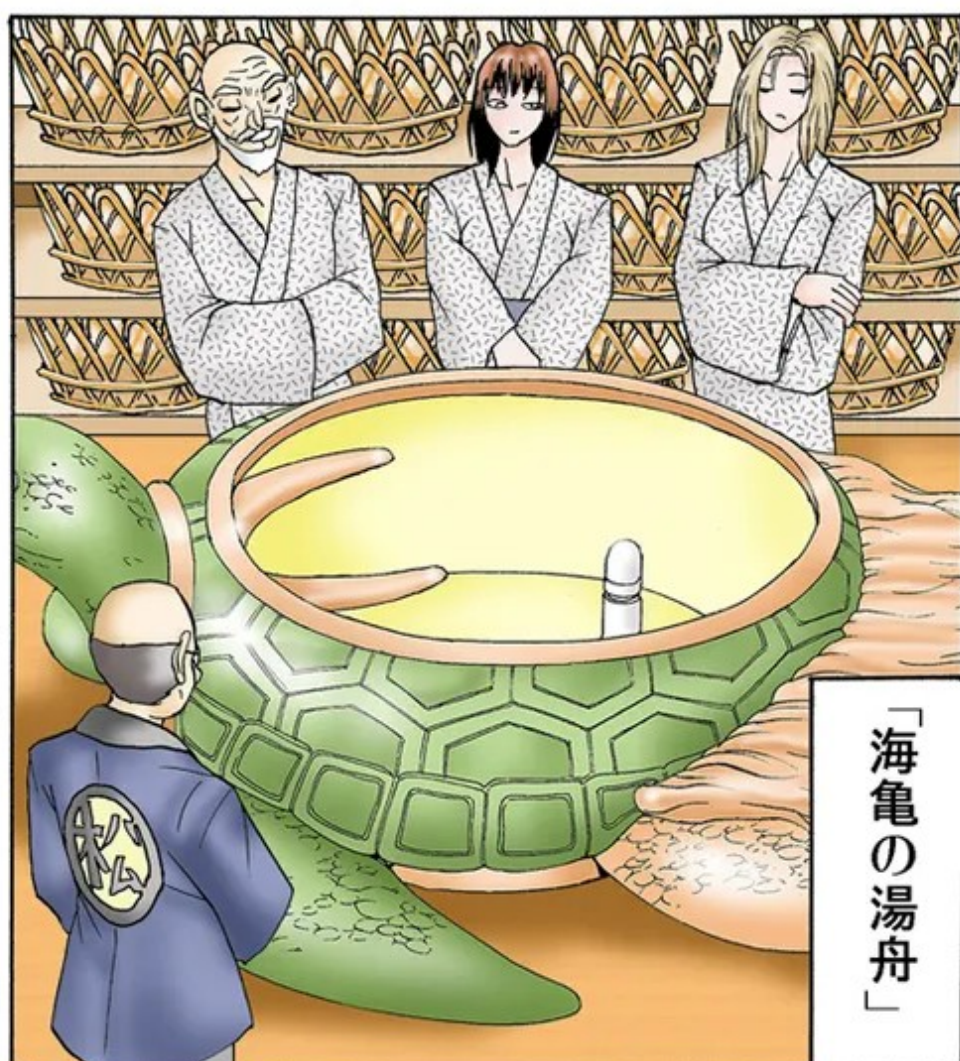






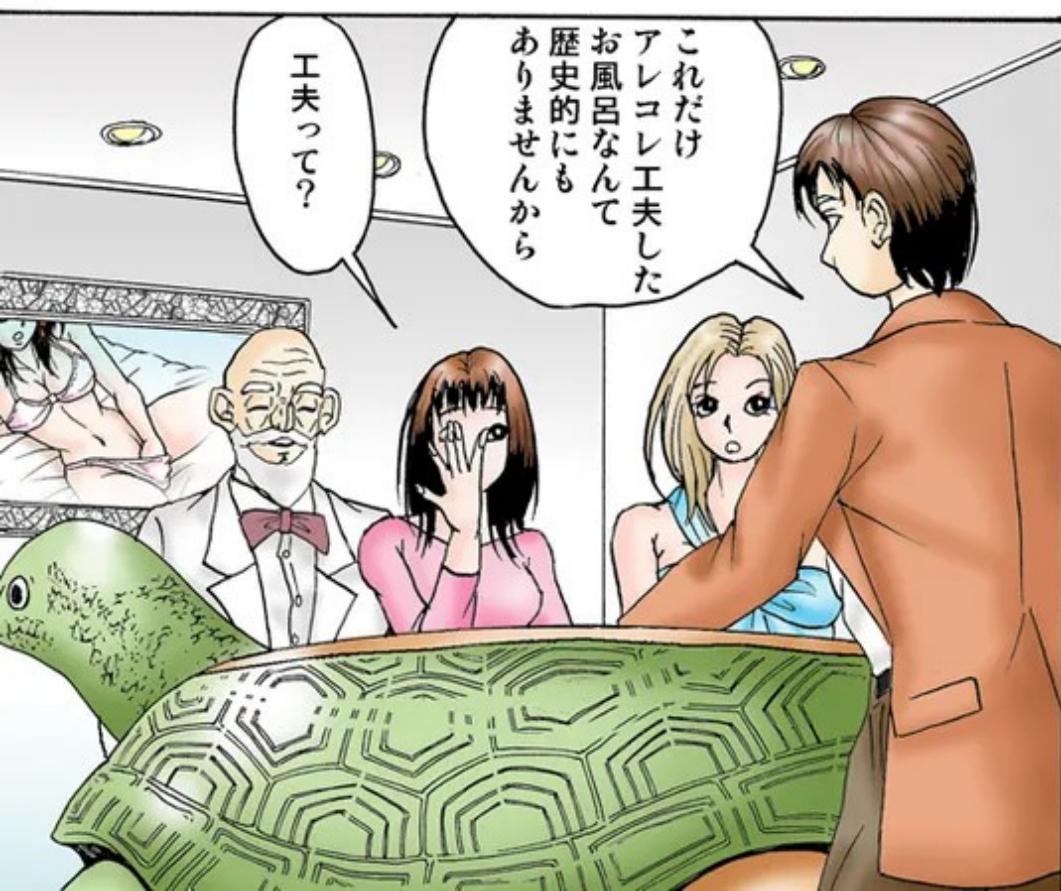
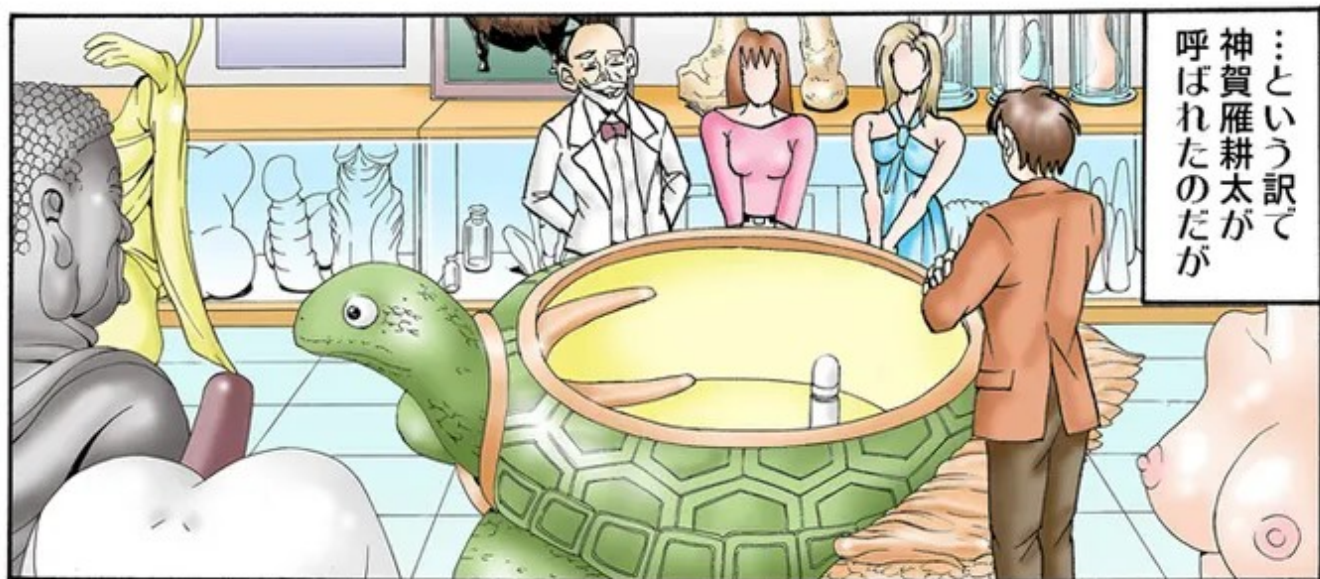
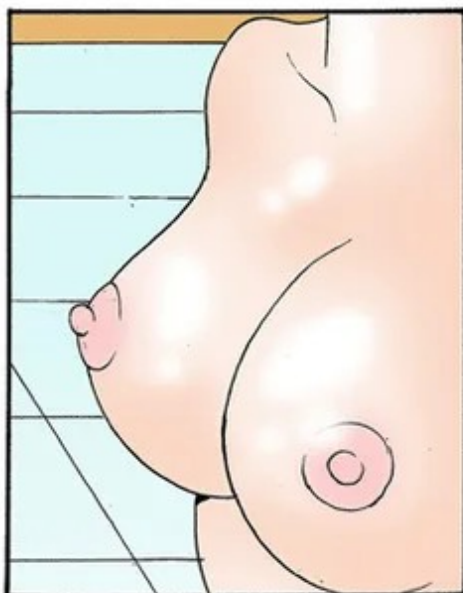
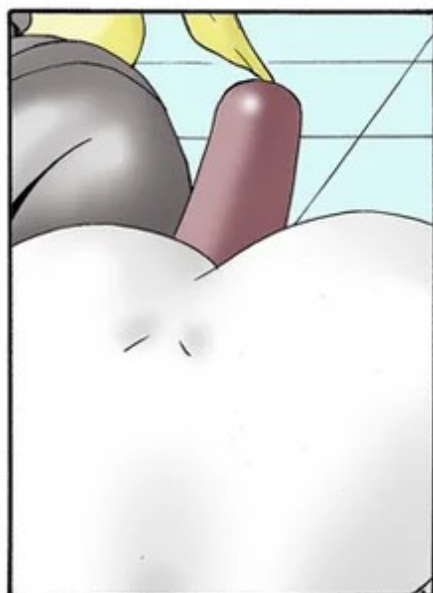


脱衣所



「海亀の湯舟」





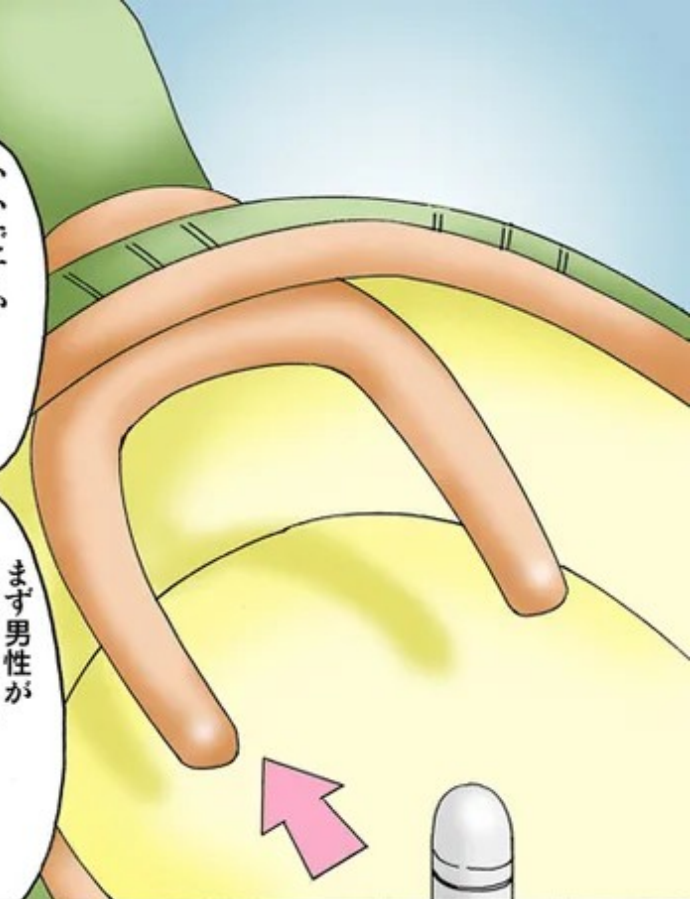


こうして
次は女性が…

あたしが
入ってみる
わね

いいですか
ハッキリとは
言いにくいですが…

まず男性が
湯舟に入って
この板状のモノに
またがります



こっこうすると
目の前に男の
モノがあつて…

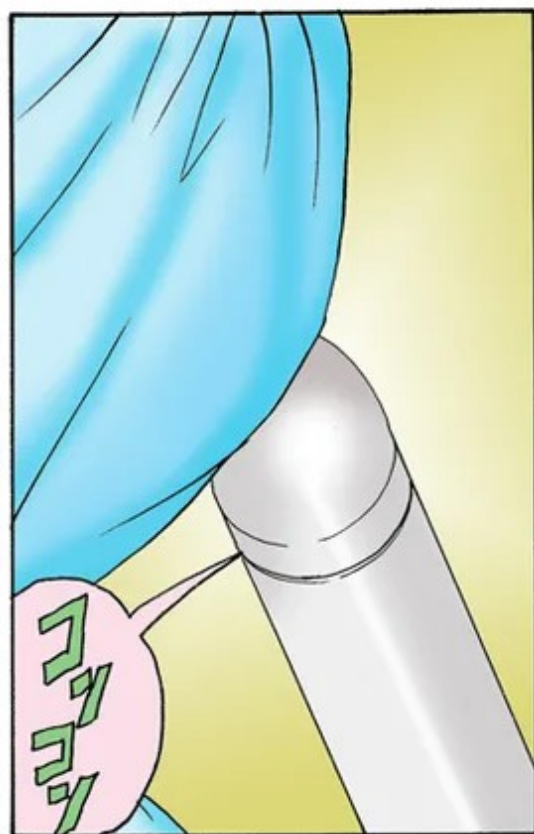
ほんとッ
確かにしやぶり
やすいわね!



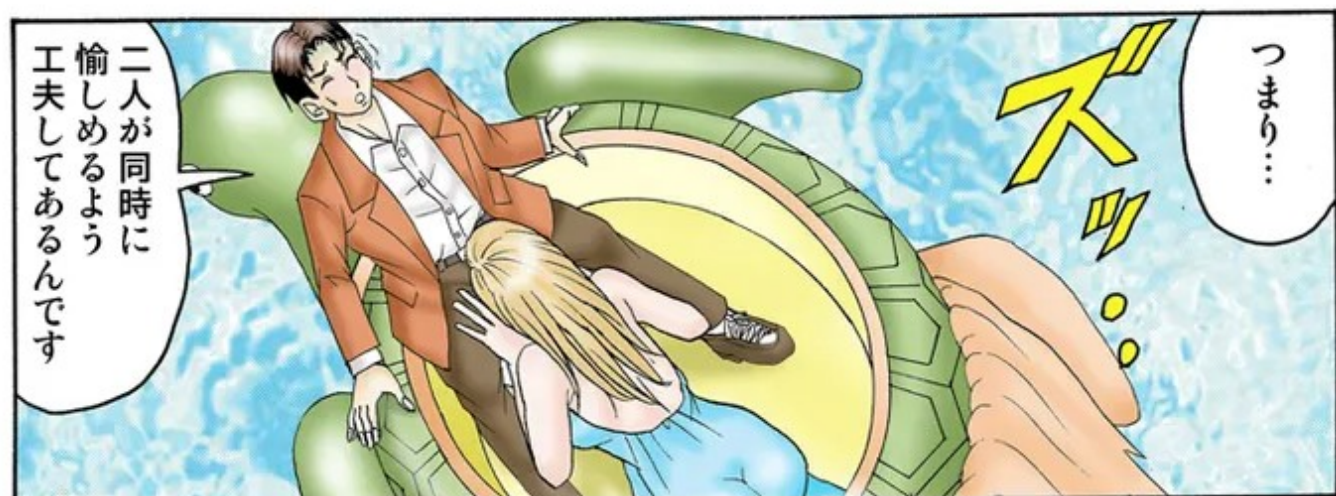


そ
それに

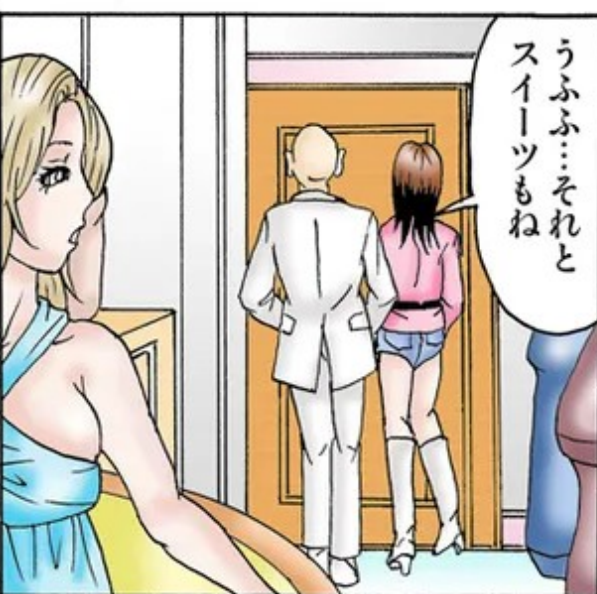
お尻にアレが
当たるわ!



ゴッ
ゴッ



つ
まり...



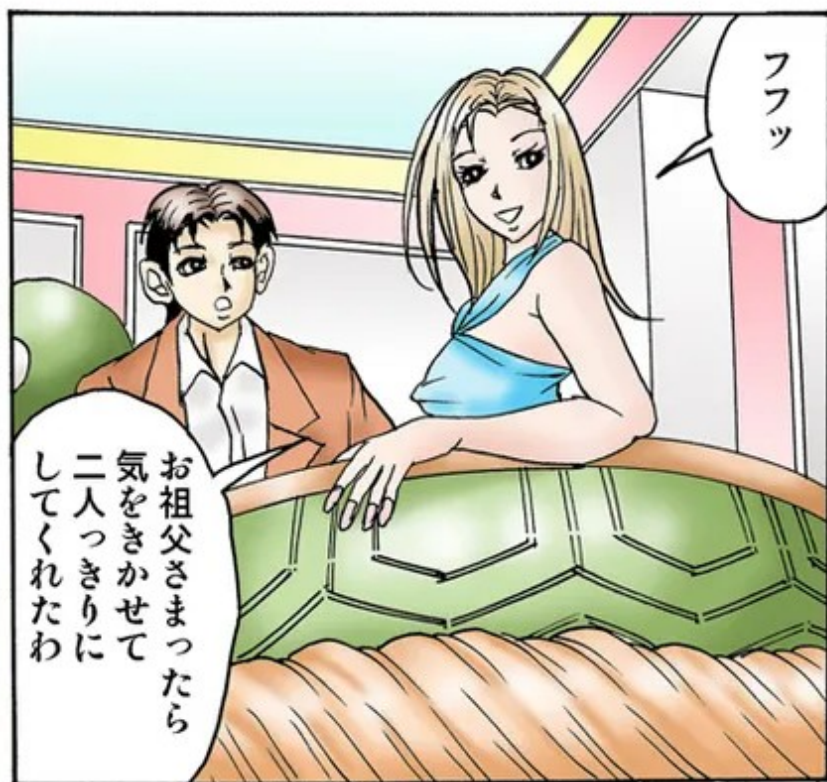
うふふ...それと
スイーツもね



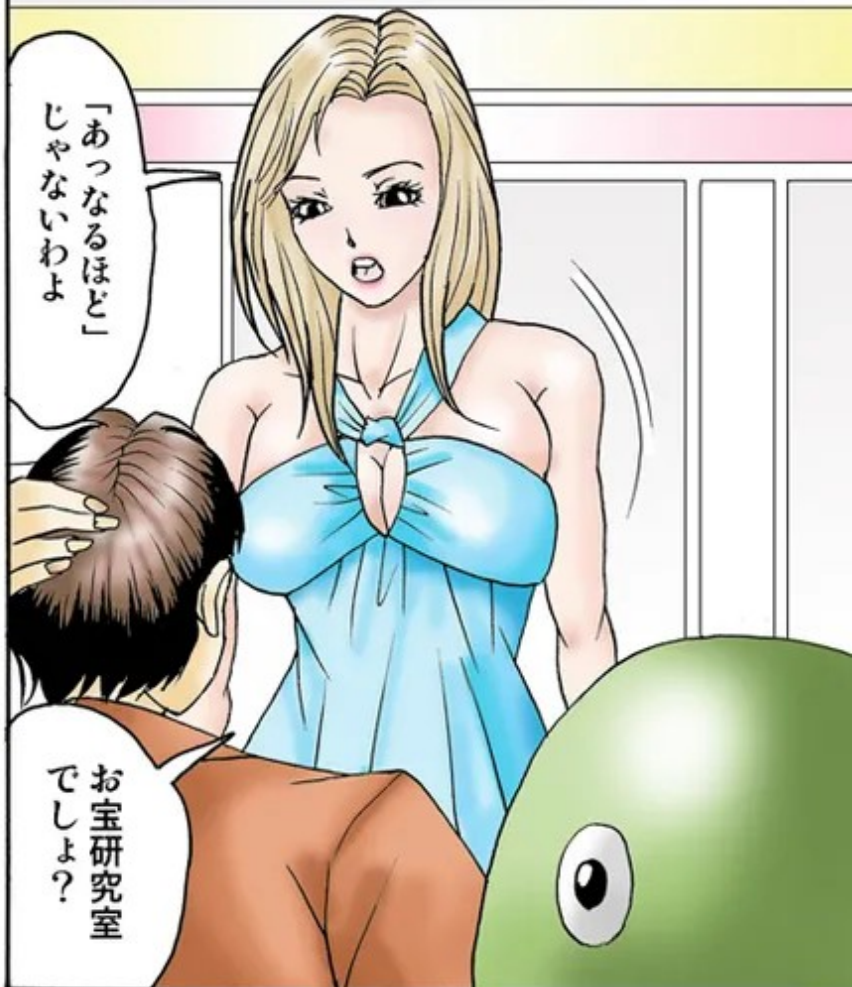
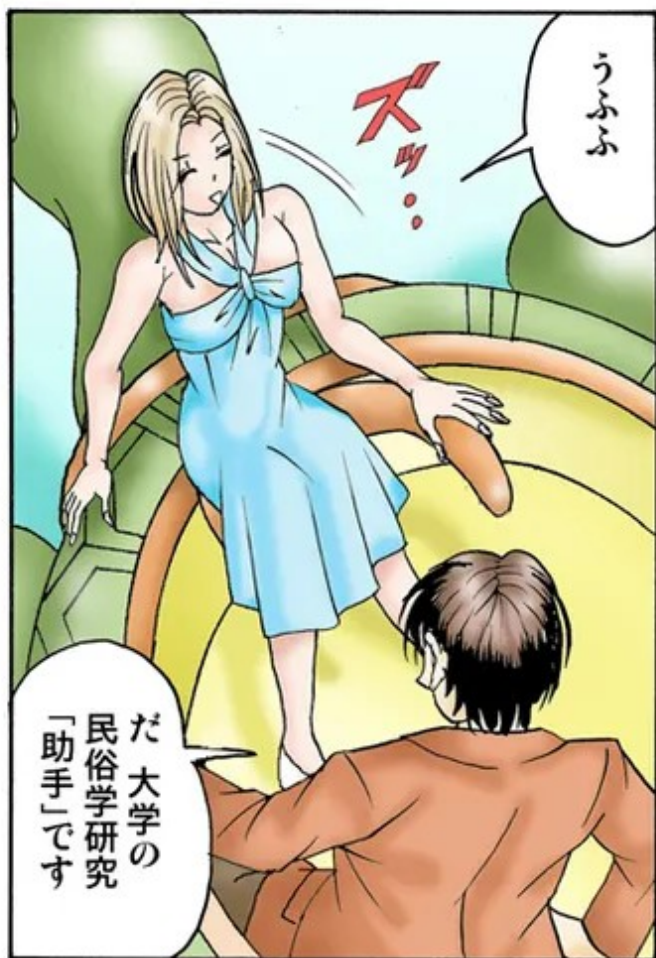
さっそく
展示しましょ!

お祖父さま
最高のお宝
見つけたわね

そうじゃな
茶でも飲みながら
展示場所を決めるか

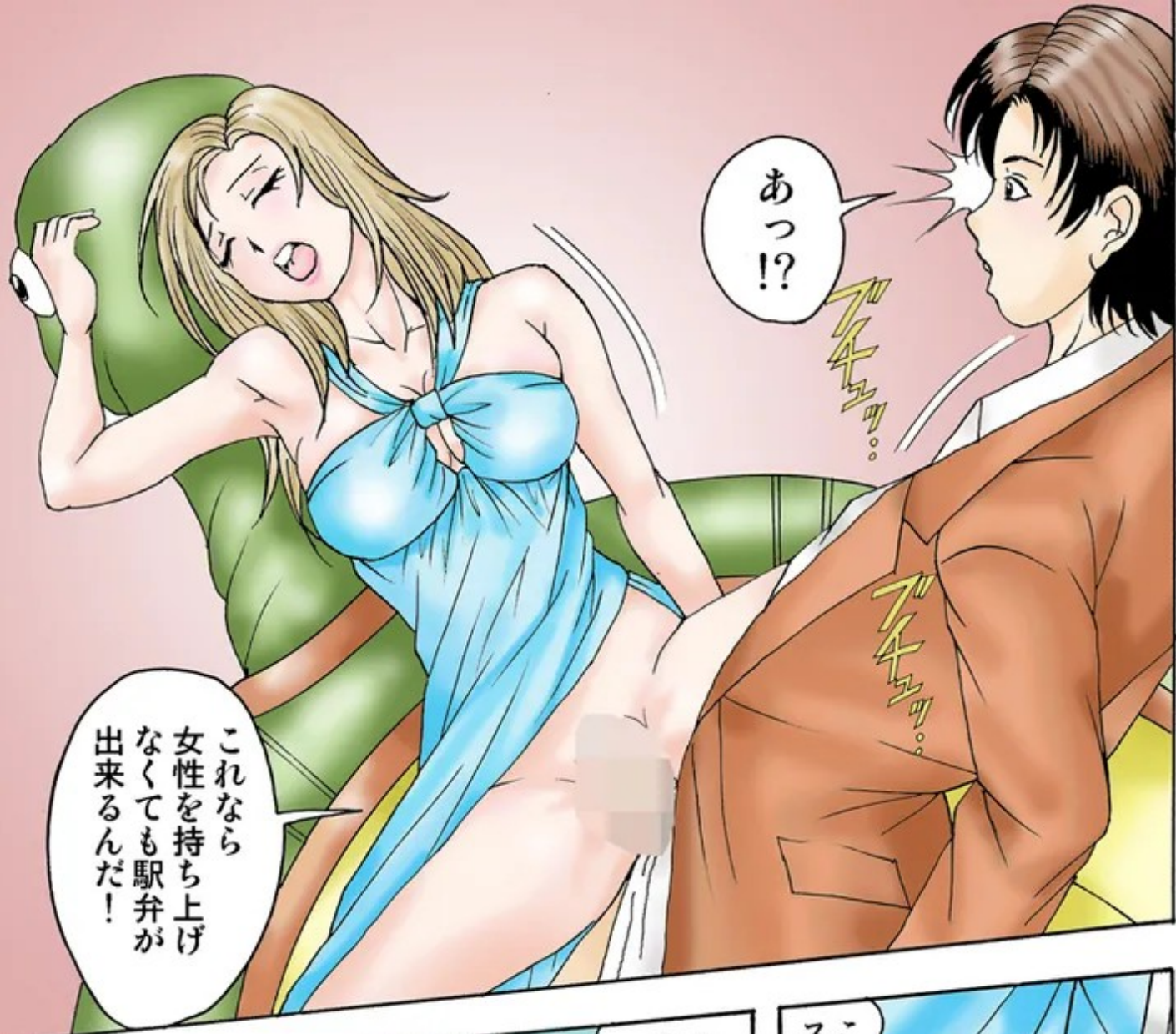


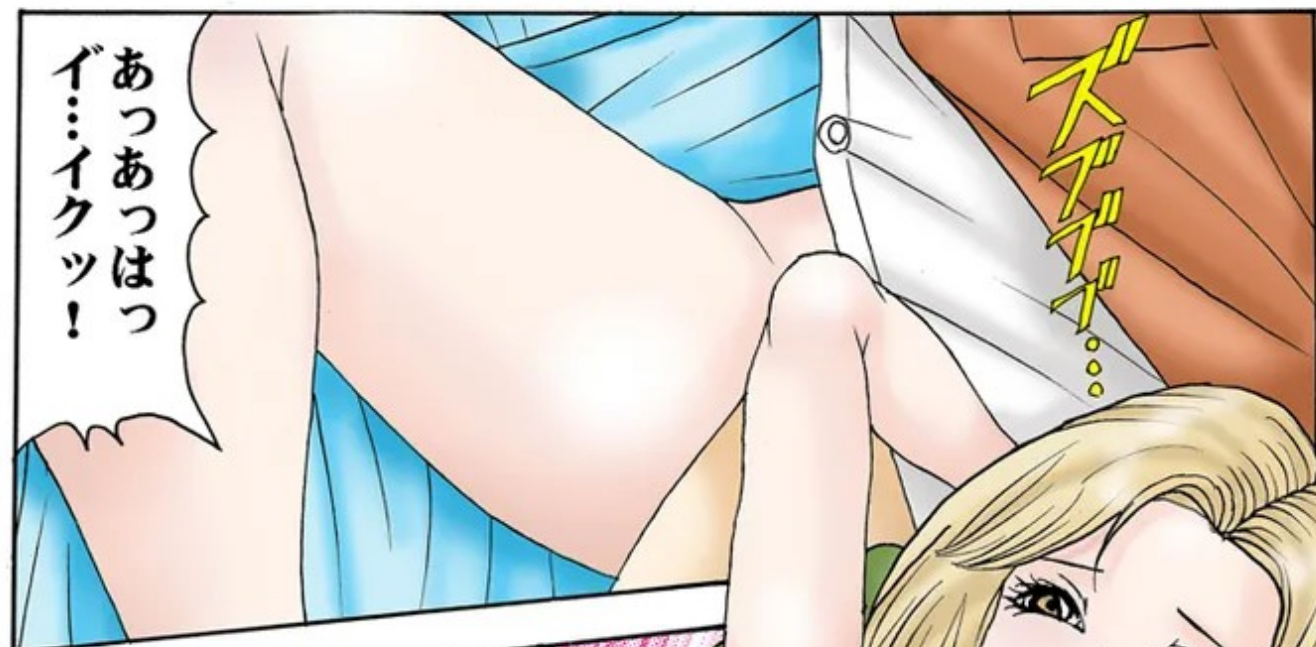






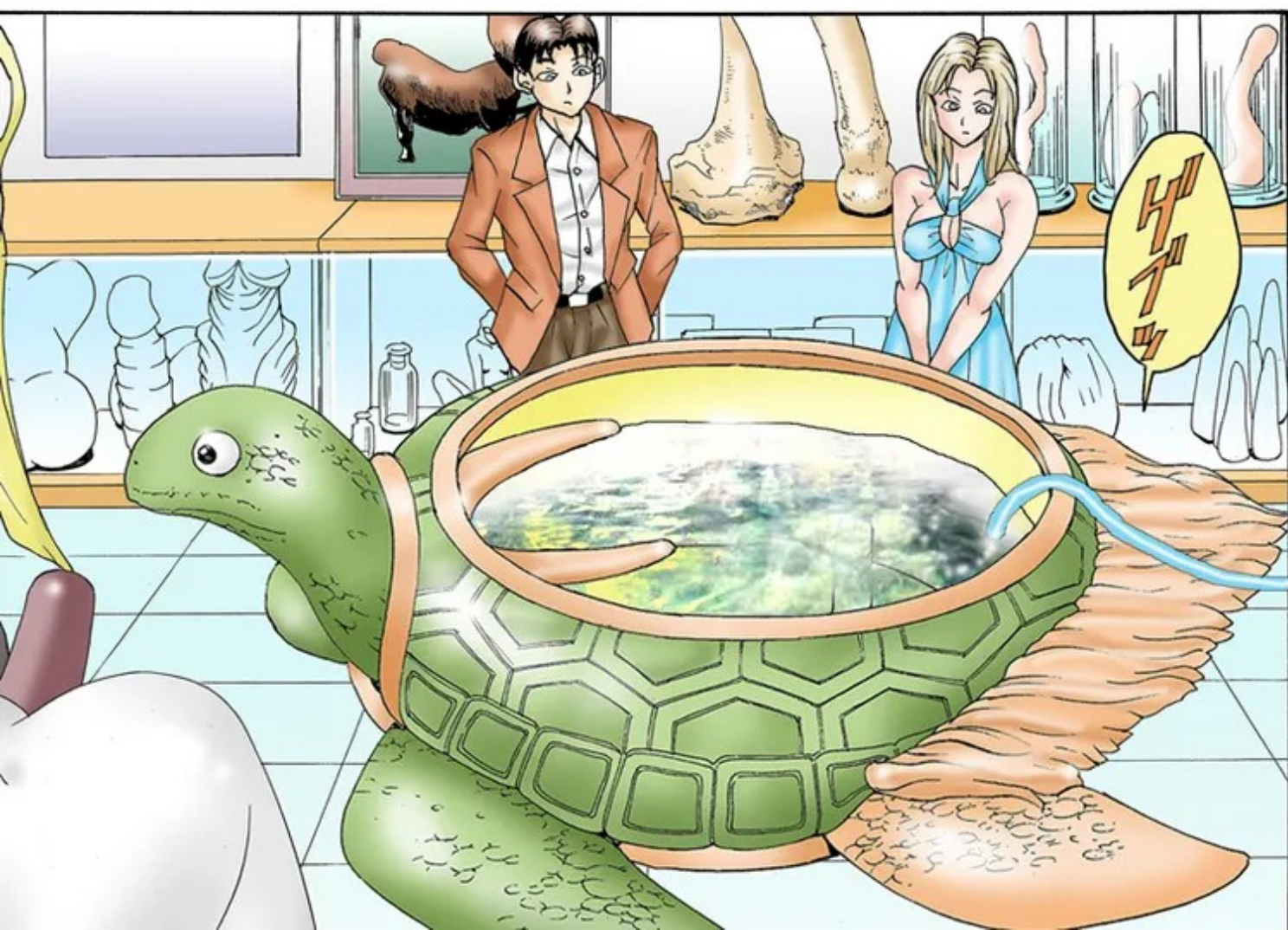
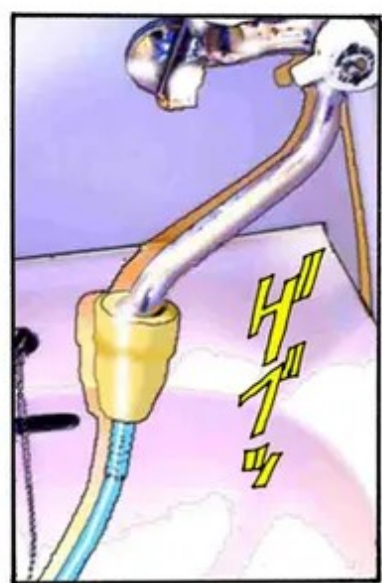
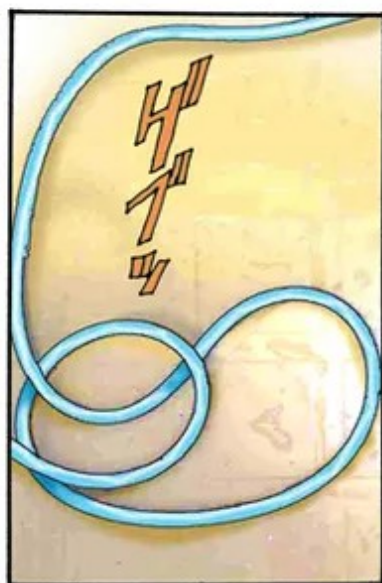
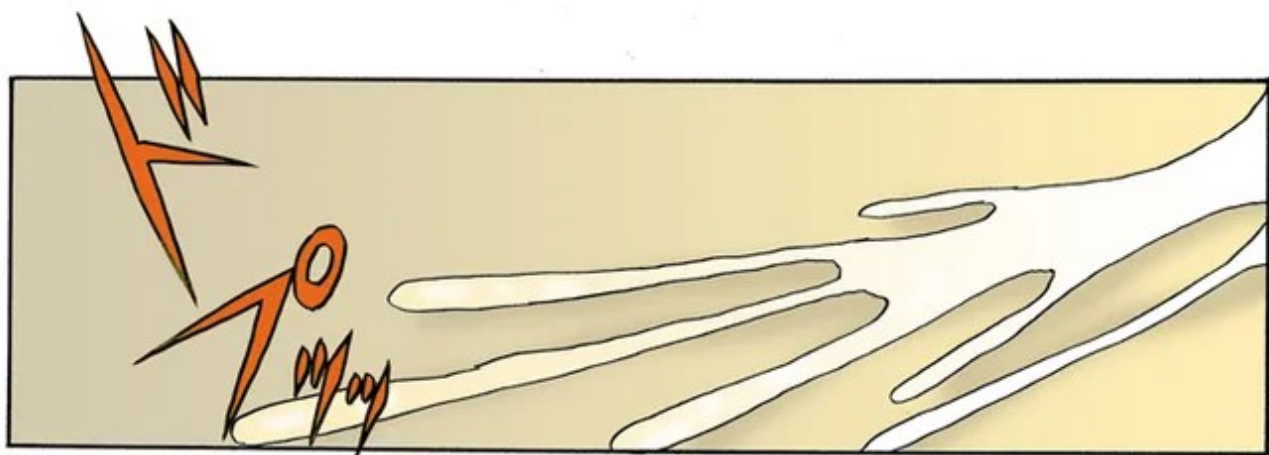






あっあっはっ
イ...イクッ!





歌子さん
こんなこととして
大丈夫ですか？

ザッ

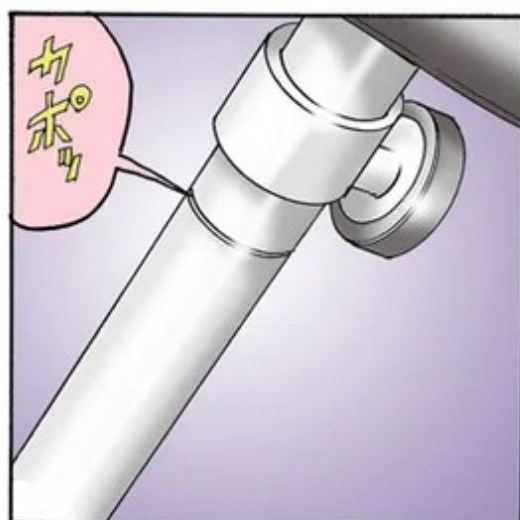
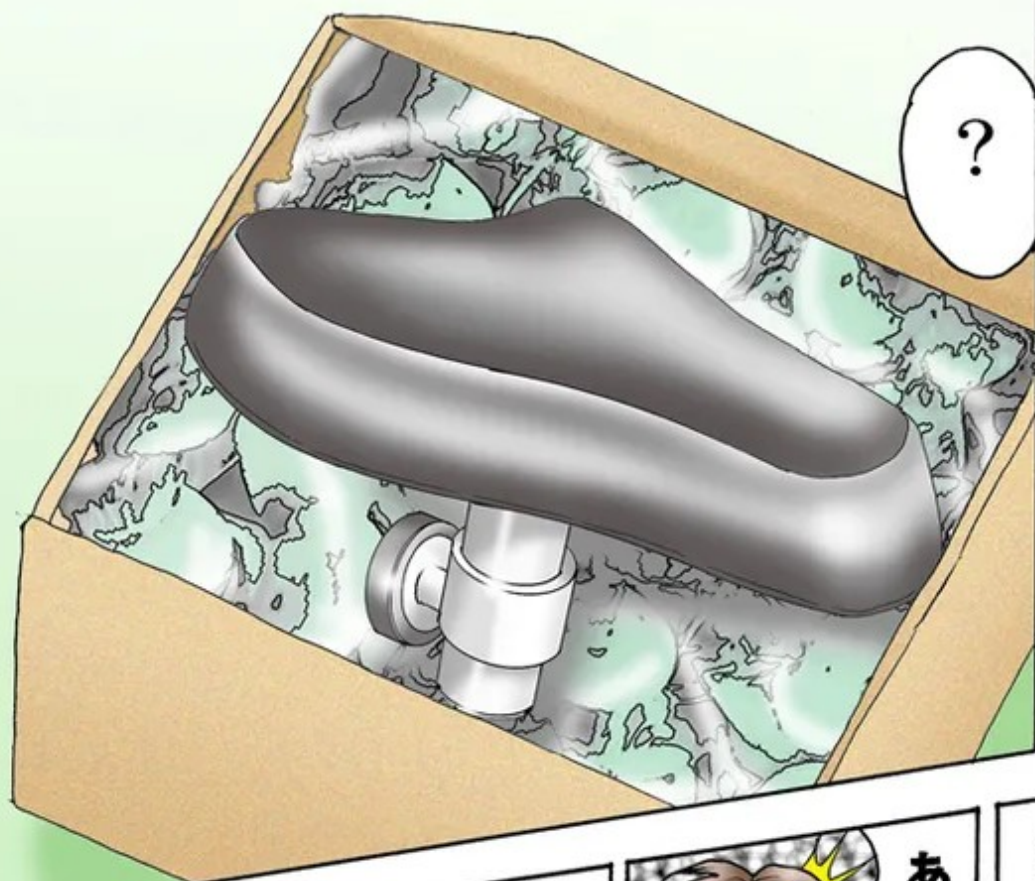
実際お風呂として
使われたかも
試さないと

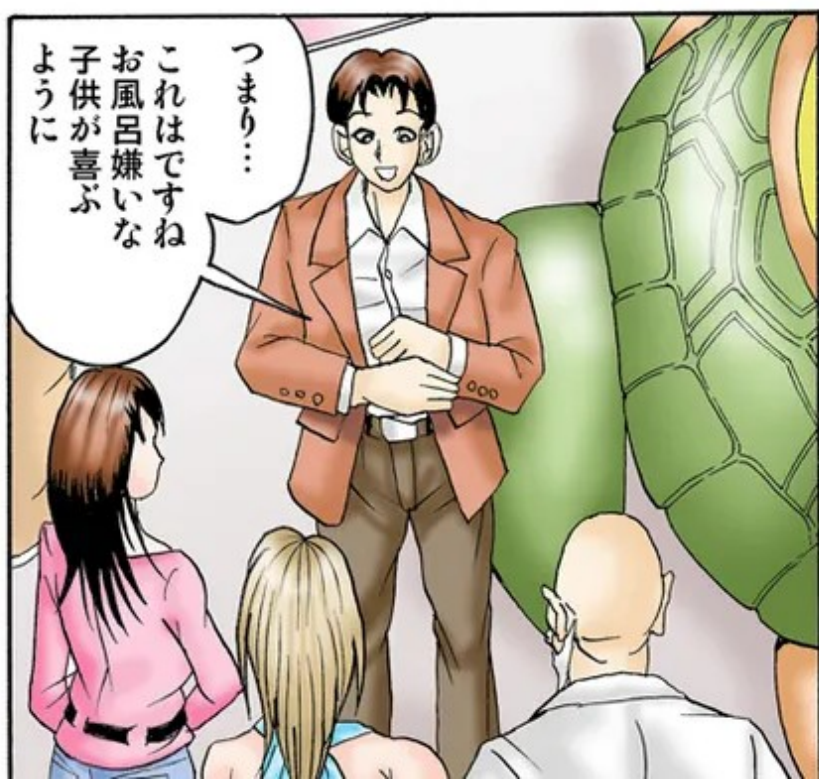
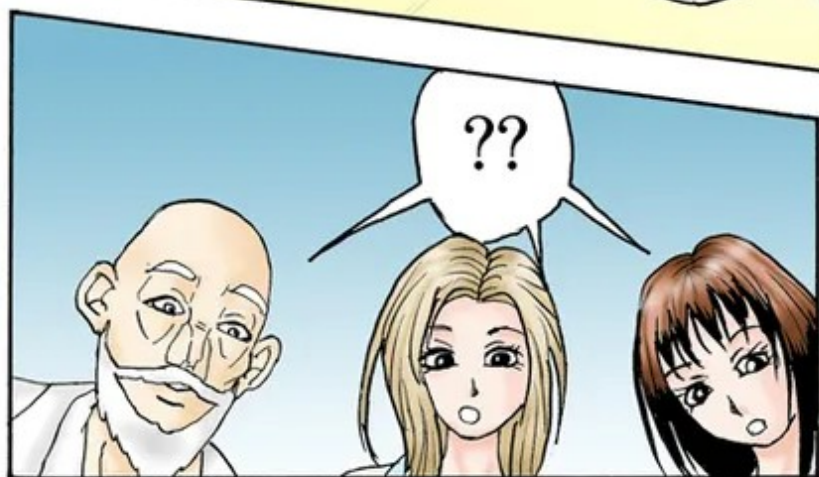
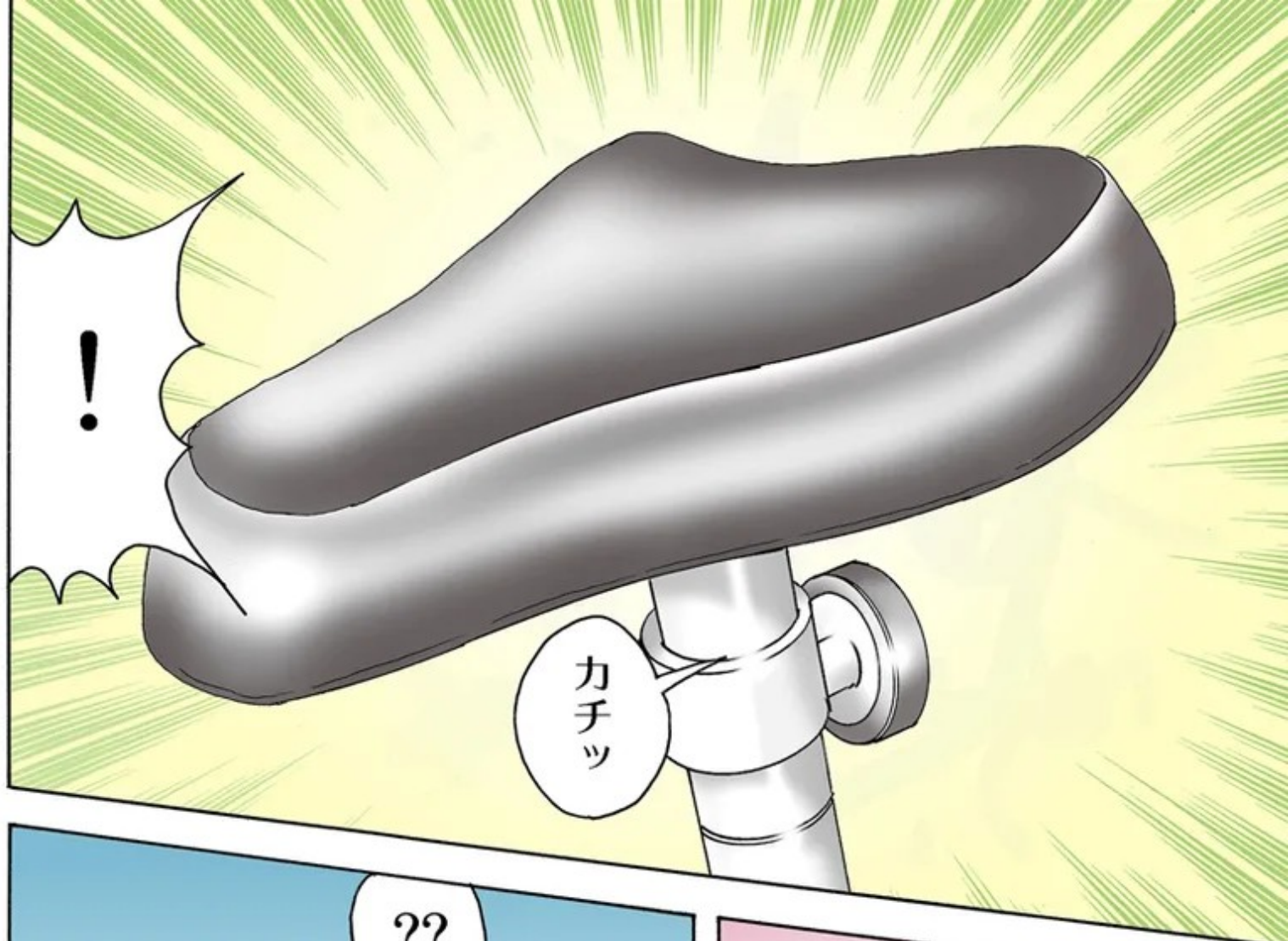
そそうですね

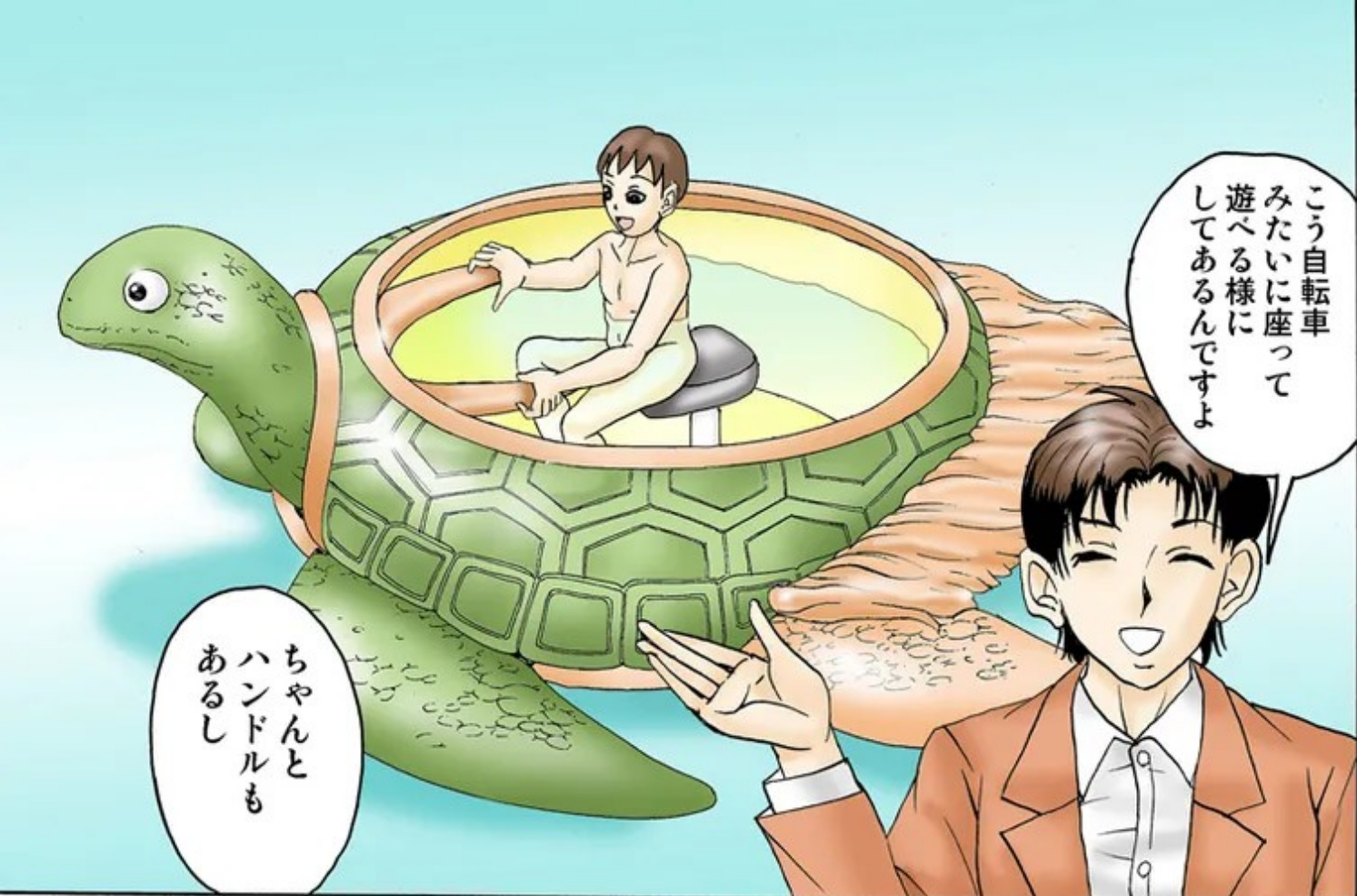
あの
温泉旅館から
届いたんだけど
何かしら？

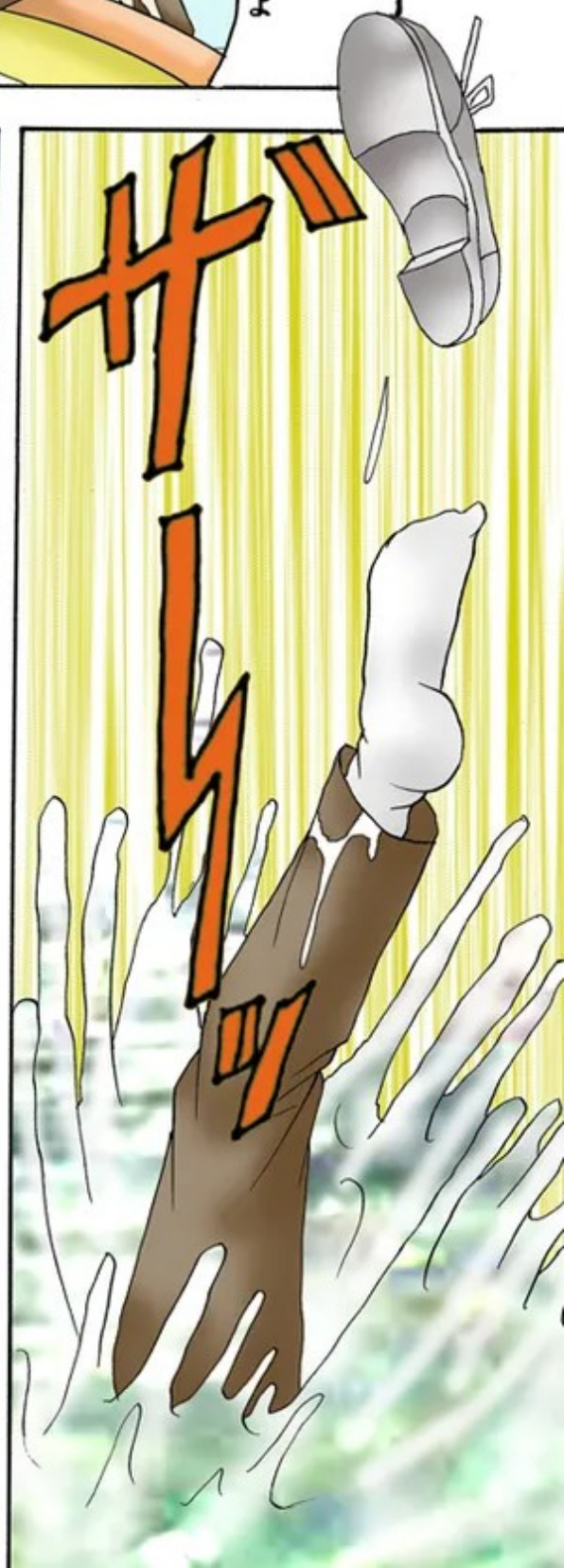
ほんととは…
あのアトに
お風呂に入りたい
だけなのよ

ゴクリ

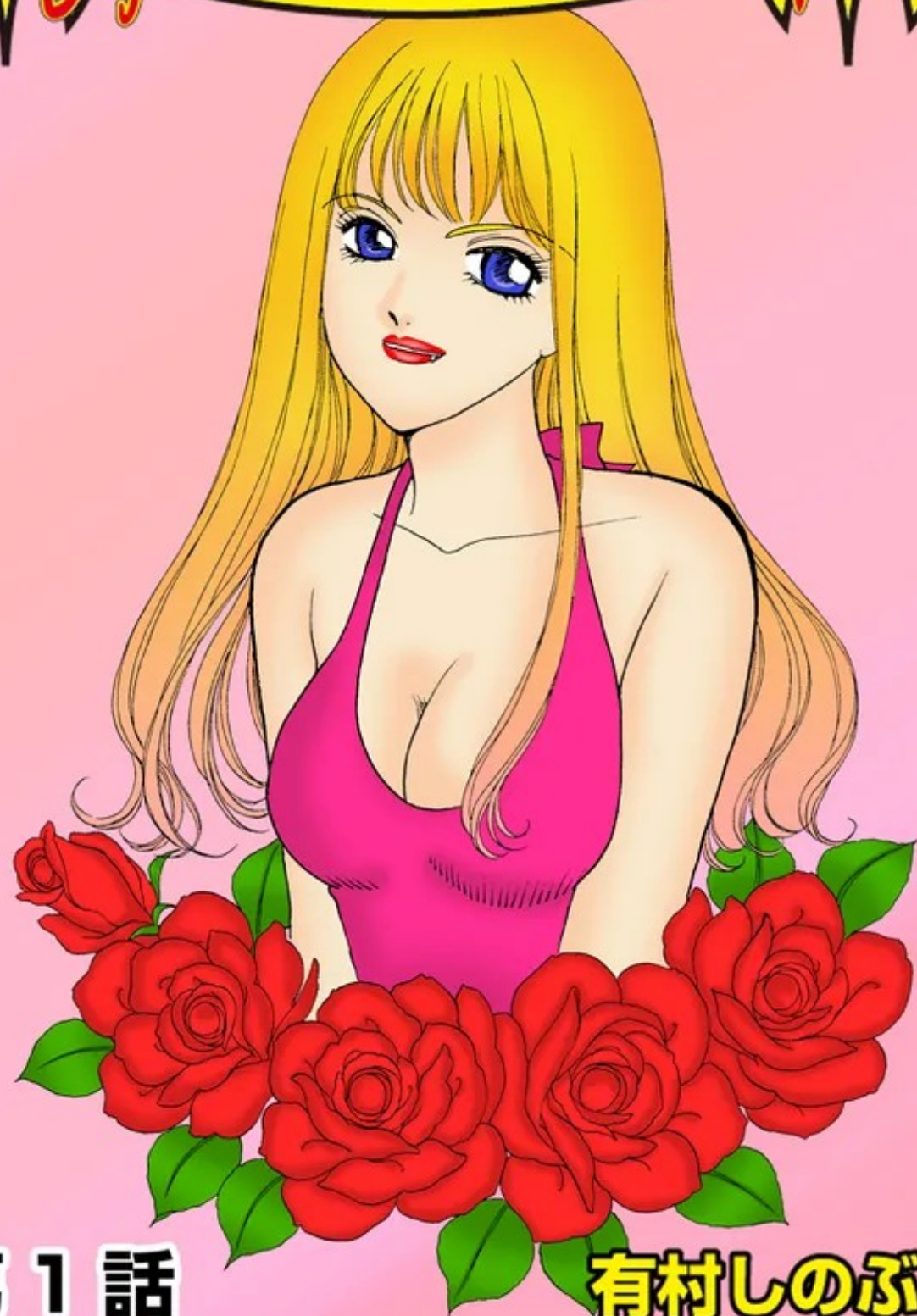








ヴァンパイアによろしく



第 1 話

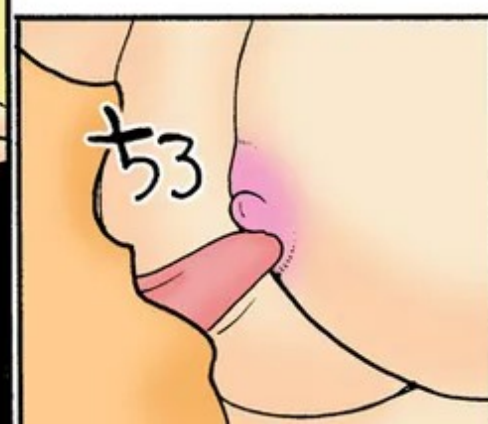
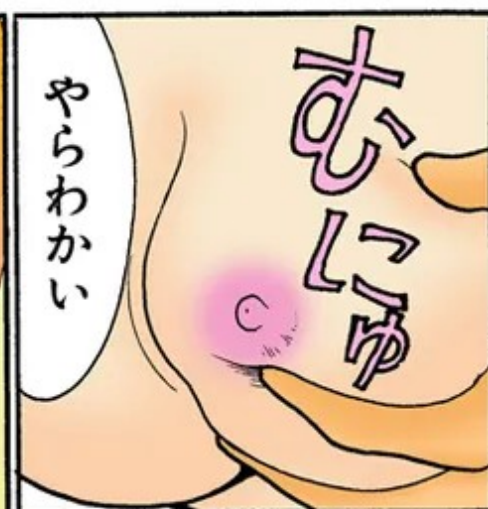
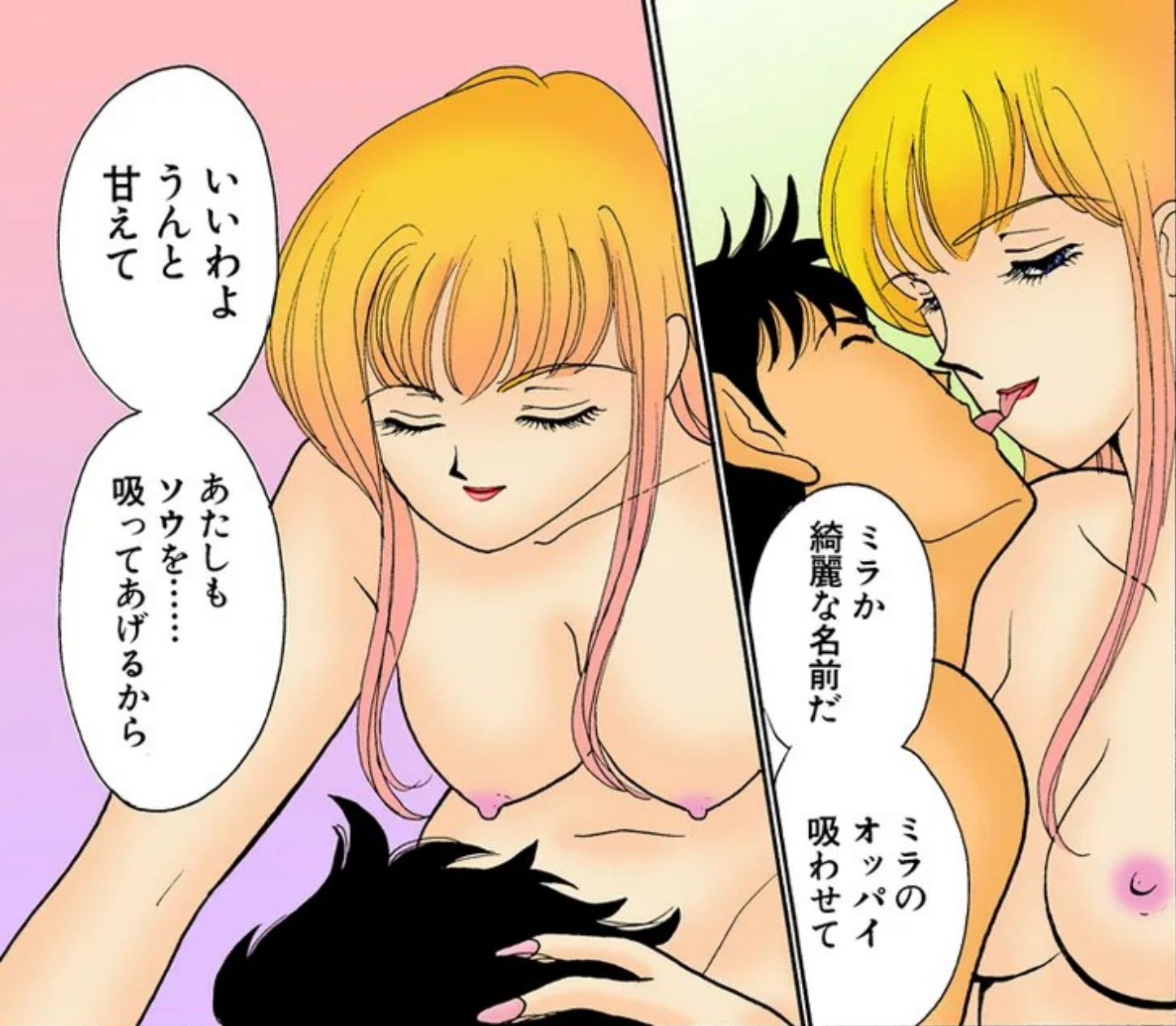
有村しのぶ

彼女の肌は抜けるように白く
赤い唇は鮮やかで
この世のモノとは思えない程
美しかった

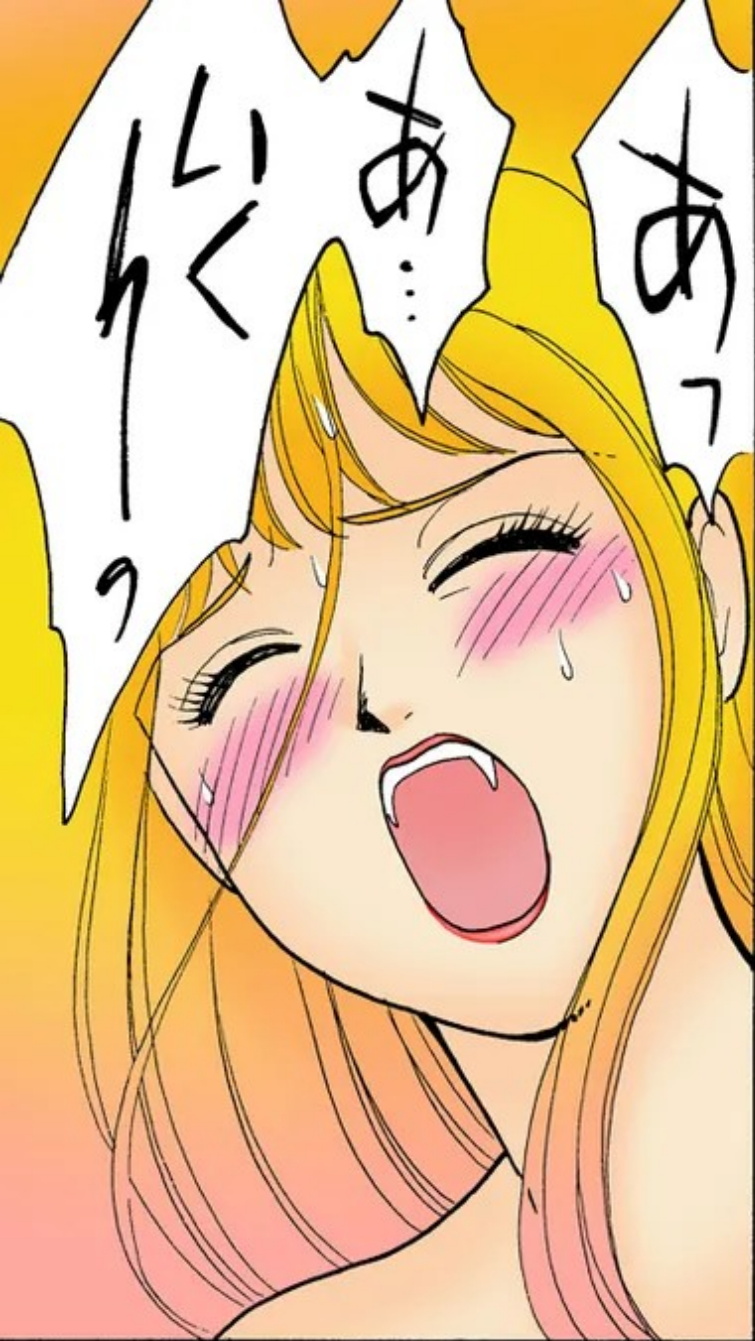
総そうは
そのまま横に
なっていた
からね

ねっ…
そー言えば俺
まだ君の名前
聞いてなかった

ミラよ…
ミラって呼んで







ミラに
首スジを
噛まれた瞬間
俺も彼女と
同時に果てて
いった

あっ



わっ…
誰っ!?



ん…!?



やべ…
もうこんな
時間か…



そーだ
ミラだっ
思い出したっ



昨夜俺は……



大丈夫?

しっかり
してお家
わかる？

そう言って
救いの手を差し出して
くれた彼女は
女神のようだった

その後
彼女にタクシーで
送ってもらったんだっけ



そして……

あの後まさか
こんな事になる
とはなあ

でも
すっごい
綺麗な女
だよなあ





ウッソー
いっ息して
ないっ!!
し：死んで
うう~~~~ッ!?





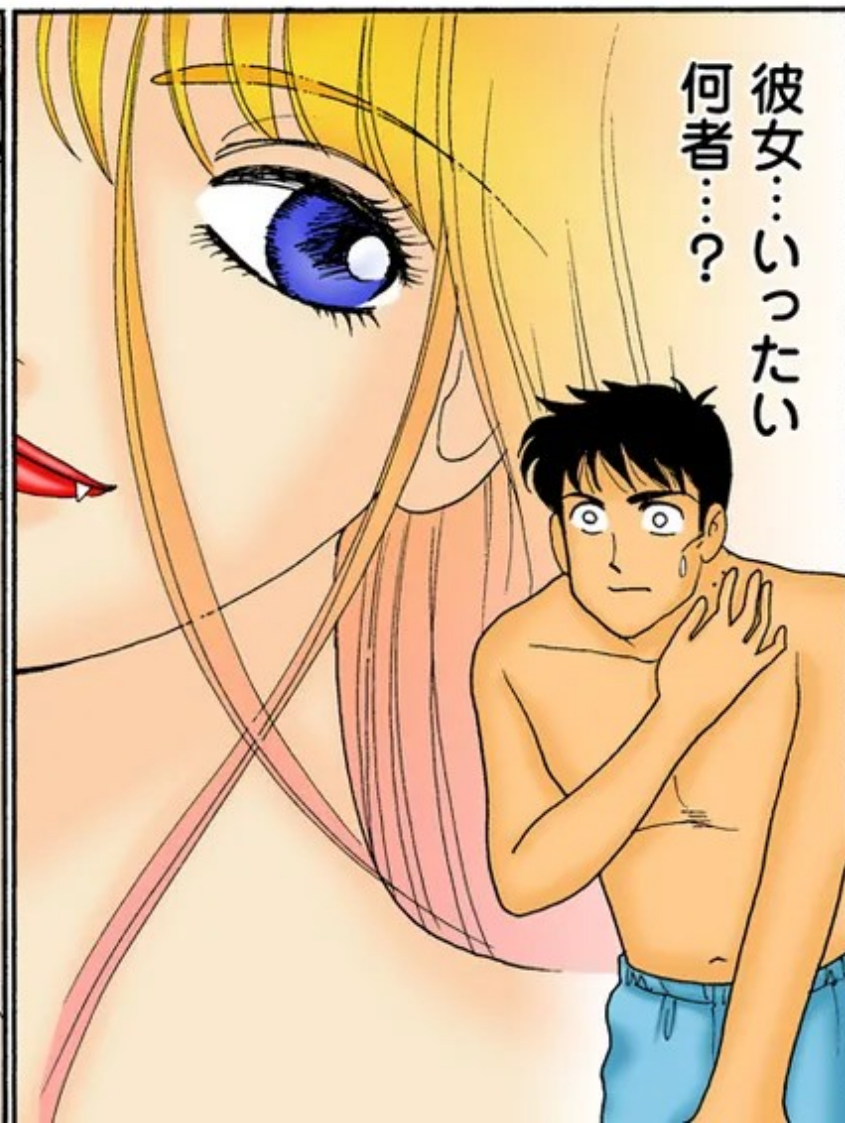
昨日までの俺は
どちらかと言えば
ガテン系でガッチリ
した体型だった
のに



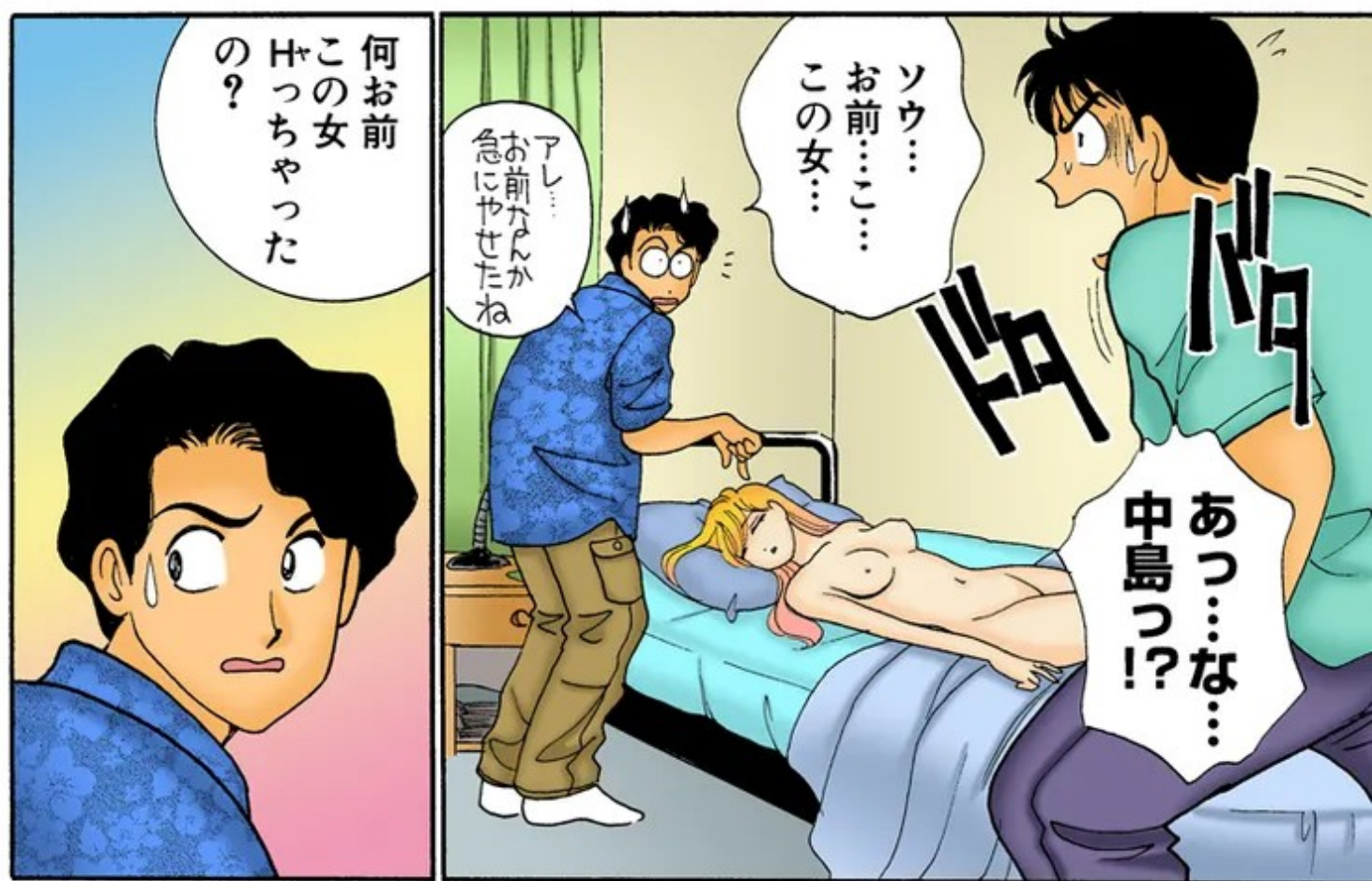
ど…どう
したんだ俺
こんな
やつれて…



…って

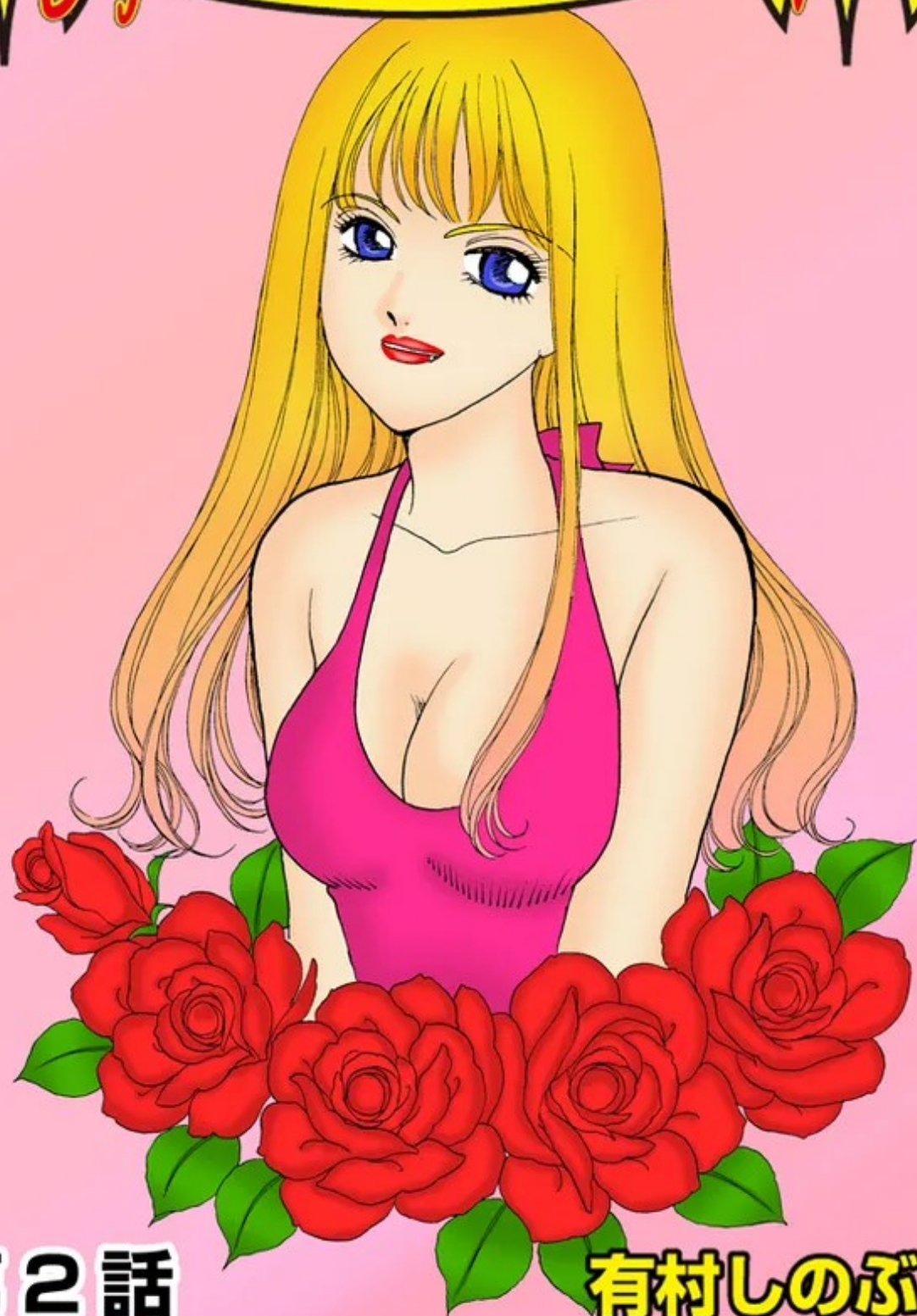


彼女…いったい
何者…？





ヴァンパイアによろしく



第2話

有村しのぶ





なに
フザけた
コト...

あれ...急に
体がダルく...



あたし...
あたしは夜に潜む
愛の
ヴァンパイア...



ミ...ミラ
きみは一体
何者なんだ...

さっきは
確かに息を
してなかった
ハズ...



ホラ
ココでいいの
あなたの
アパート



え...!?



ゆうべ
ソウが...

助けを求めて
いたから







なあにー
恥ずかし
がらずに…

そんじゃ
あの…その…
ええーと…



ねっソウの彼女が
してくれなかった
エッチなコト何でも
してあげるね



フェラチオ
して下さい

ふえ

あのオ…その
ふえ…ふえ…

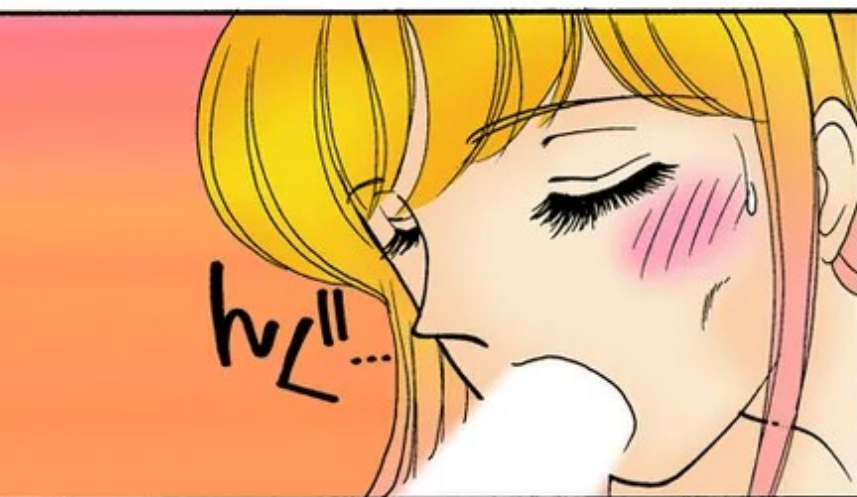


よーしじゃあ
がんばってソウの
おチンポ汁いっっぱい
吸い出してあげる
からね



あらー彼女
そんなコトも
してくれ
なかった
のー

ウン
イヤだって





飲…
飲んじや
たの？

ウフッおチンチン
から出る白い体液
味わったのは初めて
だったけど…

あたしは
ソウのザーメン
おいしかったわ…
ホントよ

じ
ん

なんかあん時
ホントやな事
全部吐き出した
感じでココロが
楽になったんだ

やべ…
何か急に…
体がダルし…

じゃあ
総一郎さんに
ヨロシク



ソウイチローって
何だソレ…
俺の名前は「総」
一文字だよ

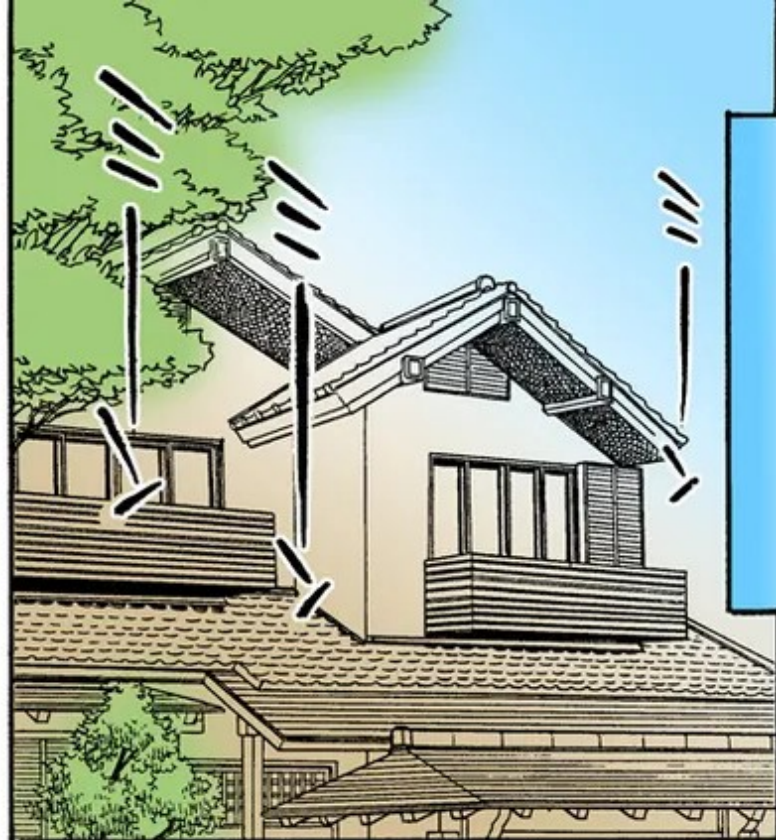
さよなら…

ダ…ダメだ…
いけないで

ああ…ちきしょう
カラタが動カ
ない…

でもソウイチローって
どっかで聞いたコトが…
…親父は総二郎
だし…





ソウイチローって
じーちゃんの
名前じゃねーかつ!?

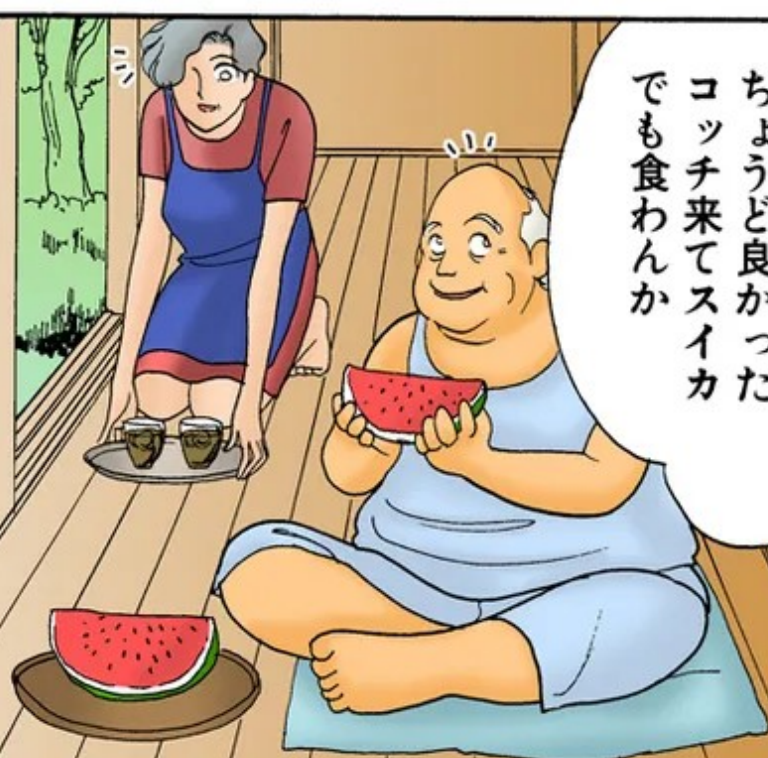
あつ



じーちゃん
いるっ!?



あら
ソウちゃん
おひさしぶりー
ちよつとやせたん
じゃない



おおっ
ソウじゃないか
ちよつと良かった
コツチ来てスイカ
でも食わんか

